

マルチコーダー ストローププリンター

JP



13145/0000



31314/5000

1.	<u>安全について</u>	7
1.1.	概要	7
1.2.	インクに関する安全上の注意	7
1.3.	使用されている記号	7
2.	<u>パッケージ内容</u>	8
3.	<u>消耗品と付属品</u>	8
3.1.	消耗品.....	8
3.2.	使用可能な付属品	8
3.2.1.	単数印刷用のキャリアシステム	8
3.2.2.	複数印刷用のキャリアシステム	9
3.2.3.	その他の付属品	10
3.3.	キャリアシステムと必要な付属品	10
3.3.1.	単数印刷.....	10
3.3.2.	複数印刷.....	11
3.3.3.	アイスキューブ凍結機	12
4.	<u>各部の名称</u>	13
5.	<u>製品の特長</u>	14
5.1.	使用目的	14
5.2.	概要	14
5.3.	仕様	14
5.4.	システム要件.....	15
5.5.	機能	16
6.	<u>保管・輸送・設置</u>	17
6.1.	保管	17
6.2.	輸送	17
6.3.	設置場所	17
7.	<u>操作方法</u>	18

7.1. コントロールとインジケータ	18
7.1.1. マルチコーダー背面.....	18
7.1.2. プリントヘッド	18
7.2. 接続	19
7.3. ソフトウェアのインストール	20
7.3.1. ブラウザの選択.....	20
7.3.2. マルチコーダーソフトウェアのインストール.....	20
7.3.3. トラブルシューティング / アンインストール.....	23
<u>8. マルチコーダーの準備</u>	<u>25</u>
8.1. 基本	25
8.2. インクカートリッジの挿入	25
8.3. スイッチを入れる	28
8.3.1. プリンターのステータス.....	29
8.3.2. インクカートリッジを取り付けた状態でスイッチを入れる.....	29
8.3.3. 印刷範囲の表示.....	29
8.4. ネットワーク設定	30
8.5. キャリアシステム	31
8.5.1. ベースキャリアプレートの取り付け.....	31
8.5.2. キャリアの取り付け.....	32
8.5.3. アダプターを取り付けて複数印刷を行う	34
8.6. キャリアの装着	35
8.6.1. 単数用キャリア	35
8.6.2. 複数用キャリア	35
8.6.3. アイスキューブ用キャリア.....	36
8.7. 複数印刷用のキャリアを挿入	36
<u>9. ソフトウェア</u>	<u>39</u>
9.1. スタート画面	39
9.1.1. 言語の選択.....	40
9.1.2. エディターとセッティング.....	40
<u>10. セッティング (SETTING)</u>	<u>41</u>
10.1. プリンターの設定	41
10.2. テンプレートの設定	47

11.	エディター (EDITOR)	51
11.1.	印刷レイアウト	51
11.1.1.	新しい印刷レイアウトの作成	52
11.1.2.	テンプレートの印刷領域の位置調整	54
11.1.3.	既存の印刷レイアウトの読み込みと編集	55
11.2.	印刷項目	58
11.2.1.	新しい印刷項目の追加	58
11.2.2.	既存の印刷項目の選択、編集、選択解除	59
11.2.3.	マウスやキーボードで編集	61
11.3.	印刷項目のプロパティの編集	62
11.3.1.	データベース参照のない項目の編集	62
11.3.2.	データベース参照項目の編集	64
11.3.2.1.	データベースの読み込み	64
11.3.2.2.	マルチコーダーソフトウェアのデータベースフィールド「日付」の編集	65
11.3.2.3.	項目をデータベースにリンクする	69
11.3.2.4.	印刷内容の表示 – 単数印刷	71
11.3.2.5.	印刷内容の表示 – 複数印刷	72
11.4.	エディターの終了	72
12.	印刷	73
12.1.	レイアウトの転送	73
12.2.	手動で印刷を開始する	75
12.3.	長期間使用しない場合について	75
13.	メンテナンス	76
13.1.	インクカートリッジの取外し / 交換	76
14.	クリーニング	77
14.1.	インクカートリッジのクリーニング	77
14.2.	プリンターのクリーニング	77
15.	トラブルシューティング	78
15.1.	印刷の品質問題	78
15.1.1.	ノズルをインクでフラッシュする	78
15.1.2.	ノズルプレートを拭く	78

15.2.	印刷のずれ問題	79
<u>16.</u>	<u>デバイスエラー</u>	<u>80</u>
<u>17.</u>	<u>廃棄.....</u>	<u>81</u>

はじめに

マルチコーダーは手動で操作するプリントシステムです。

印刷する製品と対応するキャリアシステムを搭載したキャリアッジが、プリントヘッドの下で手動で動かすことにより印刷します。キャリアッジは、ガイドレールを伝って最終位置まで移動します。プリンターには多少の傾斜があるため、キャリアッジは自動的にホームポジションに戻ります。

マルチコーダープリンターでは、単数印刷および複数印刷が可能です。

- 単数印刷では、印刷する製品はキャリアシステムに挿入されて印刷されます。
- 複数印刷では、印刷する製品は 60 本（例：ストロー）までキャリアシステムで印刷することができます。一度に最大 4 本までの製品を同時に印刷できます。製品の位置は、印刷前に手動で調整することができます。



マルチコーダーを安全にお使いいただくために、最初に使用する前にこのマニュアルと安全についての事項をよくお読みください。
これらの情報がいつでも確認できるように、マニュアルは大切に保管してください。

1. 安全について

1.1. 概要





- マルチコーダーは、最新の安全技術（VDE 0100 準拠）により製造されています。それでもトレーニングを受けていない人が操作などした場合に、危険が発生する可能性があります。これにはマルチコーダーの不適切な使用なども含まれます。
- マルチコーダーは、特に指定のない限り、90～264 V / 50～60 Hz で使用してください。
- マルチコーダーには、感電防止用保護導体付き安全プラグを使用してください。
- 保護導体が付いていない延長コードにつながないでください。プリンターの内外の保護導体のいかなる遮断も危険であり、禁止されています。
- プリンターのクリーニング前に、主電源をオフ(0)にしてください。また、クリーニング中に主電源が意図せずオンになることがないようにしてください。
- 電源コードにつまずいたりひっかかたりしないように配線してください。
- 安全装置を取り外したり正常に作動しない状態にしないでください。
- 変更の禁止: 安全のために、許可されていない変更や調整は行わないでください。

1.2. インクに関する安全上の注意

ご希望の方には安全データシートをご提供できます。

1.3. 使用されている記号

	注意!
	電圧!

2. パッケージ内容

個数	名称
1	ミニチューブ マルチコーダープリンター 1 電源コード 1 電源 24 V, 2.7 A, 60 W 1 LAN ケーブル
1	マルチコーダーインストール用ソフトウェア USB スティック (マニュアル、動画、クイックスタートガイド含む)
1	静電気除去用ブラシ

PC、モニター、キーボード、マウスは含まれていません。




3. 消耗品と付属品

3.1. 消耗品

名称	品番
インクカートリッジ「SDBLK3」カートクリップ付き	13145/0010

3.2. 使用可能な付属品



3.2.1. 単数印刷用のキャリアシステム

個数	名称	形状	品番
1	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴブレット用キャリア (単数印刷) <ul style="list-style-type: none"> ○ ゴブレット Ø 35 mm 		13145/0100
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゴブレット Ø 65 mm 		13145/0101
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゴブレット 六角形 		13145/0102

3.2.2. 複数印刷用のキャリアシステム

個数	名称	形状	品番
1	複数印刷用アダプター		13145/0200
1	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴブレット用キャリア (複数印刷) <ul style="list-style-type: none"> ○ ゴブレット Ø 10 mm (15x) 		13145/0220
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゴブレット Ø 13 mm (12x) 		13145/0221
1	<ul style="list-style-type: none"> ● ストロー用キャリア (複数印刷) <ul style="list-style-type: none"> ○ ストロー 0.25 ml (60x) 		13145/0201
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ ストロー 0.5 ml (36x) 		13145/0202
1	アイスキューブロック用アダプター		13145/0210







3.2.3. その他の付属品

個数	名称	形状	品番
1	0.25ml ストロ-60 本用ローディングブロック		13145/0230
1	0.5 ml ストロ-36 本用ローディングブロック		13145/0231

3.3. キャリアシステムと必要な付属品

マルチコーダープリンター本体に加えて、対応するキャリアと、必要に応じてその他の付属品を組み合わせ使用します。

3.3.1. 単数印刷







製品	キャリア/品番
ゴブレット 筒形 35 mm 	 13145/0100
ゴブレット 筒形 65 mm 	 13145/0101
ゴブレット 六角形 	 13145/0102

3.3.2. 複数印刷


複数印刷を行う場合は、少なくとも1つのアダプター（品番：131456/0200）が必要になります。



製品	キャリア/品番
ゴブレット 筒形 10 mm 	 ゴブレット 15 本 / キャリア 印刷: ゴブレット 1 本 / 1 サイクル 13145/0220
ゴブレット 筒形 13 mm 	 ゴブレット 12 本 / キャリア 印刷: ゴブレット 1 本 / 1 サイクル 13145/0221

製品	キャリア/品番	付属品/品番
ストロー 0.25 ml 	 ストロー-60 本 / キャリア 印刷: ストロー-4 本 / 1 サイクル 13145/0201	 0.25 ml ストロー用ローディングブロック 13145/0230
ストロー 0.5 ml 	 ストロー-36 本 / キャリア 印刷: ストロー-3 本 / 1 サイクル 13145/0202	 0.5 ml ストロー用ローディングブロック 13145/0231

3.3.3. アイスクューブ凍結機

製品	キャリア/品番	付属品/品番
アイスクューブ用ラック 用のせるストロー	 <p>ストロー36本 / キャリア 印刷: ストロー3本 / 1 サイクル 13145/0210</p>	アイスクューブ用ラック(16821/50xx) 対応するローディングブロック (16821/5037)

4. 各部の名称

取り外し可能なフロントカバー

複数印刷用アダプターとキャリア



取り外し可能なベースキャリアプレート

キャリッジ

取り外し可能なキャリア

5. 製品の特長

5.1. 使用目的

マルチコーダーは、少量の多様な製品に対しそれぞれの形状に適した印刷が可能な、手動で印刷するプリンターです。

5.2. 概要

- 非多孔質の多様な製品にキャリッジを手動で動かして印刷する、サーマルインクカートリッジを使用したユニバーサルプリンター
- 印刷幅（キャリッジの動きに対して横） 最大12.5 mm
- 印刷長さ（キャリッジの動きに対して縦） 最大150 mm
- バーコード、QRコード、ロゴ、特殊文字の印刷
- 摩耗耐性プリント
- データベース統合を備えた使いやすいMinitubeソフトウェアを使用したPCコントロールのプリンター
- 自由に選択できる文字サイズとフォント
- 自由に選択できる行数と印刷位置
- 操作やメンテナンスが簡単
- 工具不要で簡単にすばやくさまざまな製品に変更
- LANケーブル経由のデータ転送

5.3. 仕様

本体サイズ (長さ x 幅 x 高さ) :	560 x 200 x 400 mm
重量 :	約 10 kg
最大印刷範囲 (長さ x 幅) :	150 x 12.5 mm
最大解像度 :	キャリッジの動きに対して縦 900 dpi キャリッジの動きに対して横 600 dpi
印刷可能な項目 :	フリーテキスト、日付、時間、データベーステキスト、 バーコード、QRコード、ロゴ、イメージ（白黒）
インクカートリッジ	「SDBLK3」 - サーマルインクジェット HP
インク消費量	インクカートリッジは、0.5 ml ストローでおよそ 15,000 本、0.25 ml ストローでおよそ 30,000 本、ゴブレットで およそ 5,000 本の印字が可能です（それぞれ印字可能ス ペースに全面印刷の場合）。
データインターフェース	LAN ケーブル (RJ45)
電源	90~264 V AC, 50~60 Hz
消費電力	最大 15 W
使用時温度	+5°C ~ +40°C
湿度	10~90 % 相対湿度（結露しないこと）

5.4. システム要件

サーバー :

- Windows 7 x64 (64-bit)
- Windows 10
- Windows Server 2008 R2 x64 (64-bit) SP1
- Windows Server 2012 x64 (64-bit)
- Windows Server 2012 R2 x64 (64-bit)
- Windows Server 2016 x64 (64-bit)
- Windows Server 2019 x64 (64-bit)

- 8 GB以上のRAM
- ハードディスクに1 GB以上の空き容量

クライアントのシステム要件 :

- ウェブブラウザ Google Chrome
- 推奨最小解像度 1920 x 1080
- 空きディスク容量 : 500 MB以上

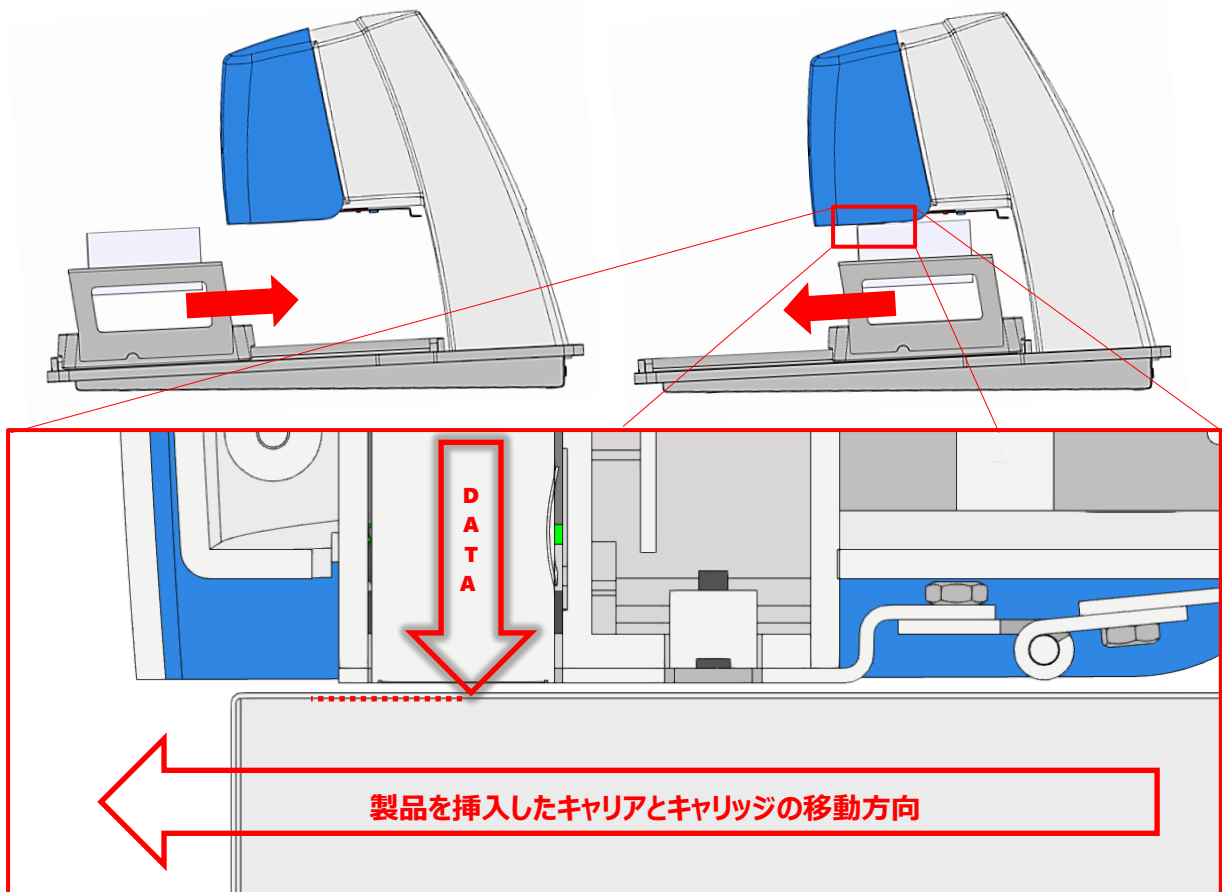
5.5. 機能

印刷する製品は、このプリンター独自に開発されたキャリアに挿入し、プリントヘッドの下を手動で動かして印刷されます。プリントヘッドは、特定の一時的な加熱により個々の小さなインク滴が放出される DOD（ドロップ オン デマンド）方式に従って作動します。

基本的に、印刷作業は 4 つのステップで実行されます。

1. 製品に応じて対応するキャリアを選択し、キャリアッジに挿入します。1 つまたは複数の製品を同時に印刷することができます。
2. プリントレイアウトは対応するソフトウェアで開発されており、必要に応じてデータベースにリンクされます。テキスト（フリーテキストまたはデータベースからのテキスト）やカウンター、タイムスタンプ、ロゴ、バーコードなどを印刷することができます。これらの印刷位置は自由に選択することができます。
3. データはソフトウェアからプリンターに送信されます。
4. 印刷は手動で実行されます。

印刷する製品が挿入されたキャリアッジを、プリントヘッドの下に通して印刷します。送る速度には左右されません。キャリアッジは、移動距離全体にわたって手でガイドすることができます。キャリアッジが前方に戻るときに、後端位置から印刷が行われます。マルチコーダーに設けられている傾斜により、キャリアッジは自動的に開始位置まで戻ります。インクは製品の表面や室温、湿度に左右されますが、数秒以内に乾き、摩耗や温度に耐性を持ちます。



6. 保管、輸送、設置

輸送および保管中は、機械的な負荷、極端な温度、湿度、気圧など、プリンターに大きな負荷がかかる環境を避けてください。

6.1. 保管

乾燥した閉空間（部屋）で保管：

- 許容温度：+5°C～+40°C
- 許容湿度：相対湿度 最大 70%、結露なし



- プリンターを低温で保管した場所から設置場所に運んだ場合、結露が発生する可能性があります。
- スイッチを入れる前に、プリンターが室温に達して完全に乾燥するまで、少なくとも 1 時間おいてください。

6.2. 輸送



安全な輸送のために、以下のセキュリティアドバイスを守ってください：

- 滑らせたり傾けたりすると、プリンターが損傷したり、周囲の人が怪我をしたりする可能性があります。
- プリンターの輸送は、元の梱包材に入れられた状態でのみ行ってください。
- フロントカバーやキャリッジを持って機材を引っ張ったり押ししたりしないでください。部品等が損傷する可能性があります。
- 損傷や怪我を避けるために、キャリッジは常に固定してください。

6.3. 設置場所



マルチコーダーは、安定した水平な場所に設置してください。正しく操作するためにも、設置面が機材の長さに対して水平である必要があります。

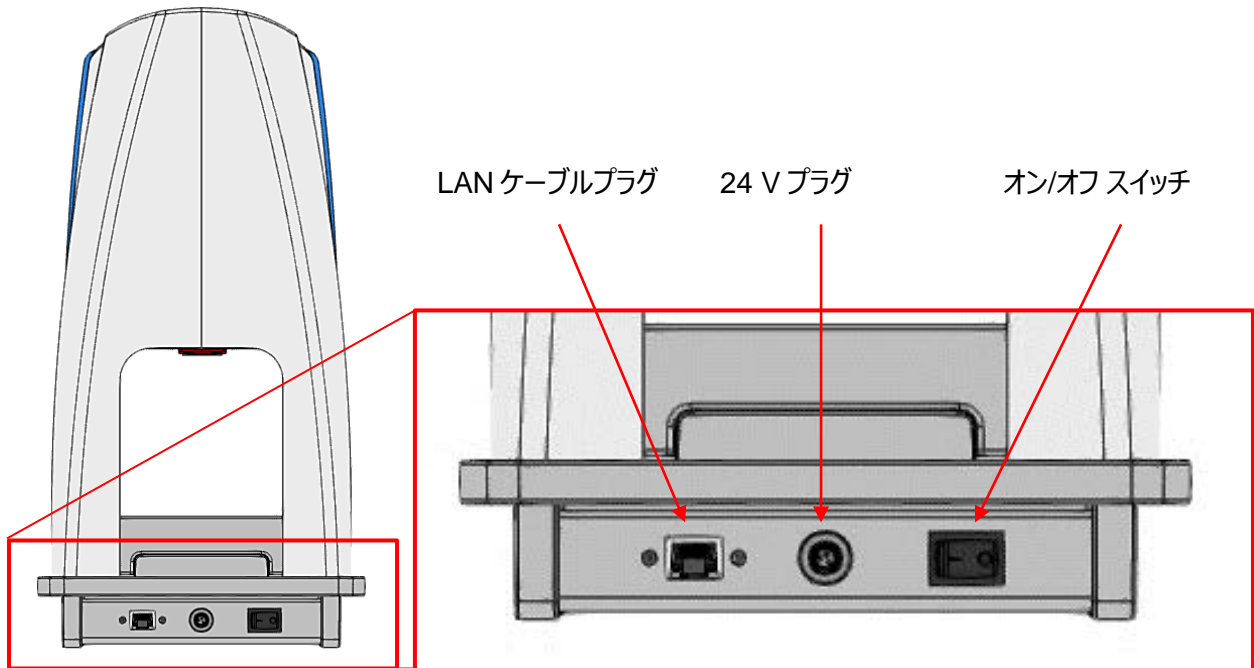


温度や湿度などの周囲条件は、印刷した製品のインクの乾燥時間に影響します。また、インクカートリッジのノズルの乾燥にも影響します。温度が高く、湿度が低いほど、インクの乾燥が早くなります。インクカートリッジの寿命を最大限に延ばし、印刷品質を高く保つためにも、作業休憩中はインクカートリッジのノズルカバーを常に閉じることをお勧めします。

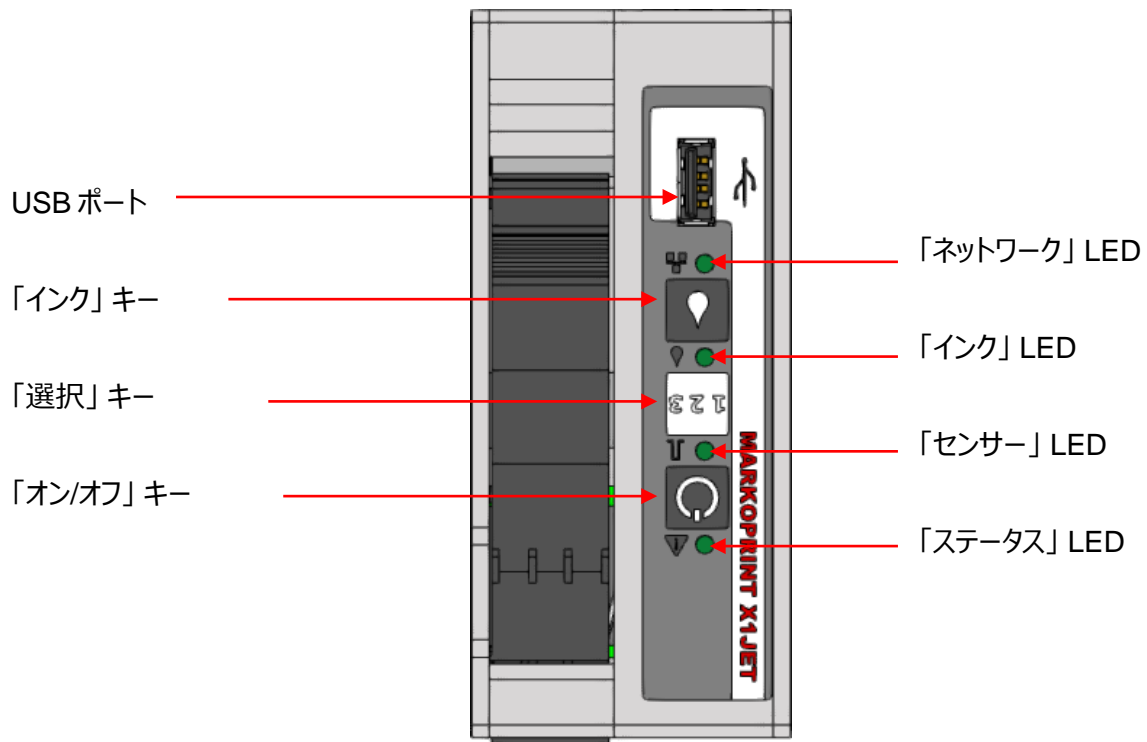
7. 操作方法

7.1. コントロールとインジケータ

7.1.1. マルチコーダー背面

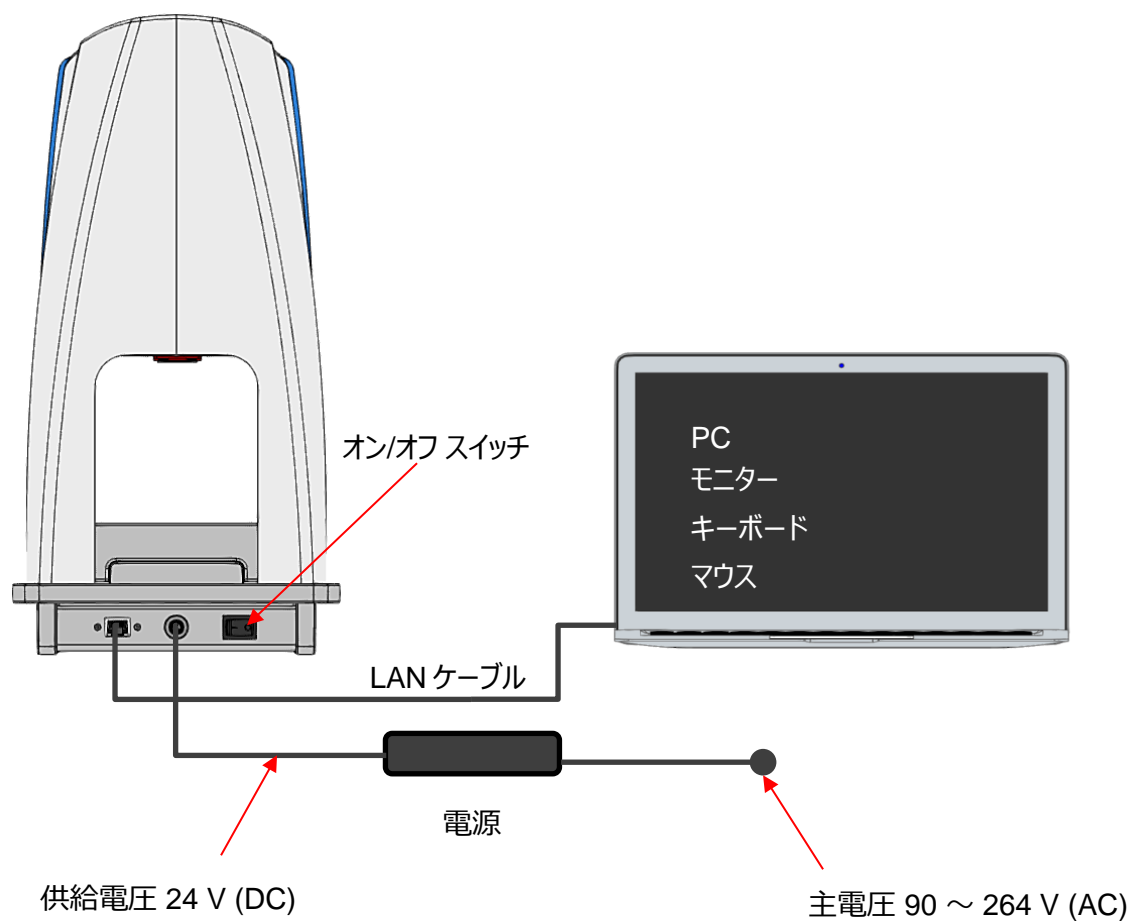


7.1.2. プリントヘッド



7.2. 接続

下記の図はマルチコーダーの背面を示しています。



7.3. ソフトウェアのインストール



インストールには、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、場合によっては「ゲートウェイ」などの特別なパラメーターが必要です。ネットワークで使用されるパラメータに関する情報がない場合、またそれらを割り当てる権限がない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。

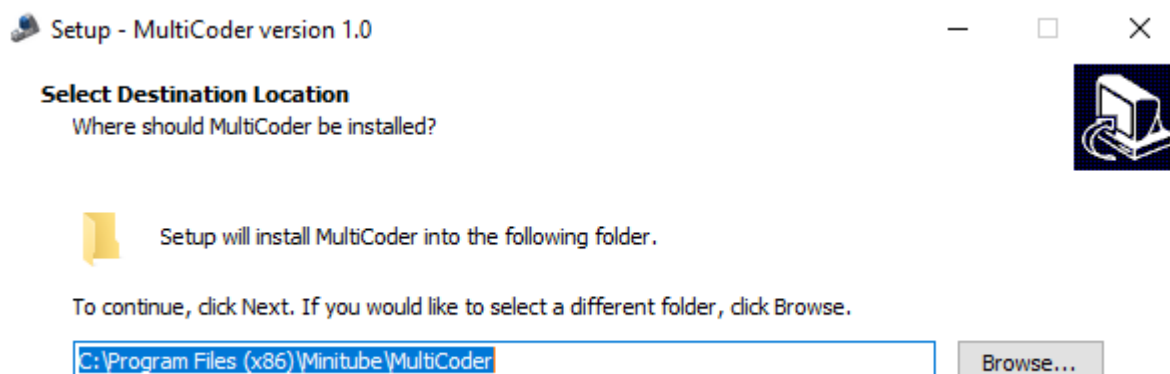
7.3.1. ブラウザの選択

- マルチコーダーの印刷レイアウトを作成するためのソフトウェアは Web アプリケーションです。インターネットブラウザ上でアクセスし、ブラウザ内で操作します。
- Web アプリケーションには「Google Chrome」を使用します。他のブラウザでは問題を引き起こす可能性があるため、使用しないでください。
- システムに Google Chrome がインストールされていない場合は、ダウンロードしてからインストールしてください。

7.3.2. マルチコーダーソフトウェアのインストール

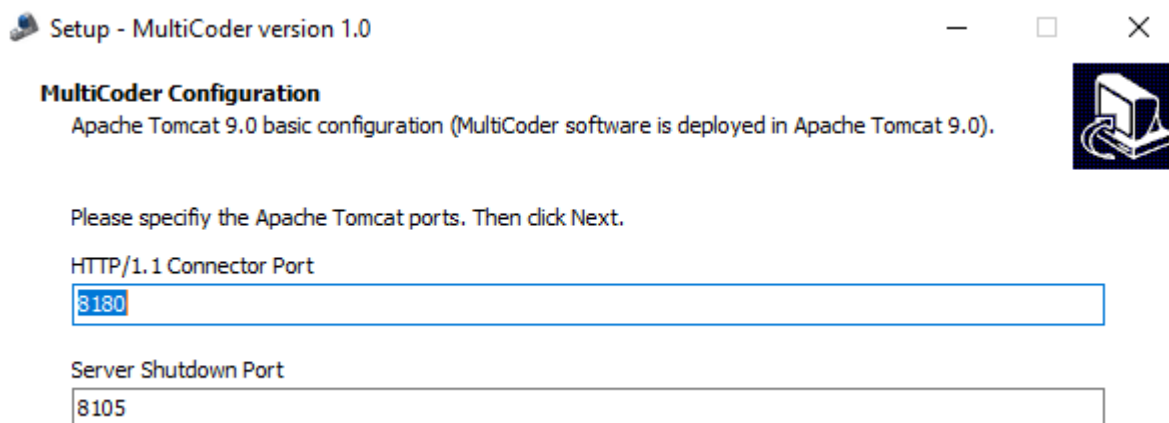
言語選択	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ マルチコーダーソフトウェアをインストールするには、付属の USB スティックを使用します。USB を PC に差し込み、「MultiCoder.exe」アプリケーションを実行します。 	
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 管理者権限が要求された場合は、要求されたデータを入力してインストールを許可します。 ➤ 必要に応じて、システム管理者に連絡してください。 	
<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;">English ▾</div>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ インストールプログラムのガイドとして使用する言語を選択します。 (※日本語はありません)

- アプリケーションをインストールするフォルダーを選択します。
- ローカルフォルダーを選択します。



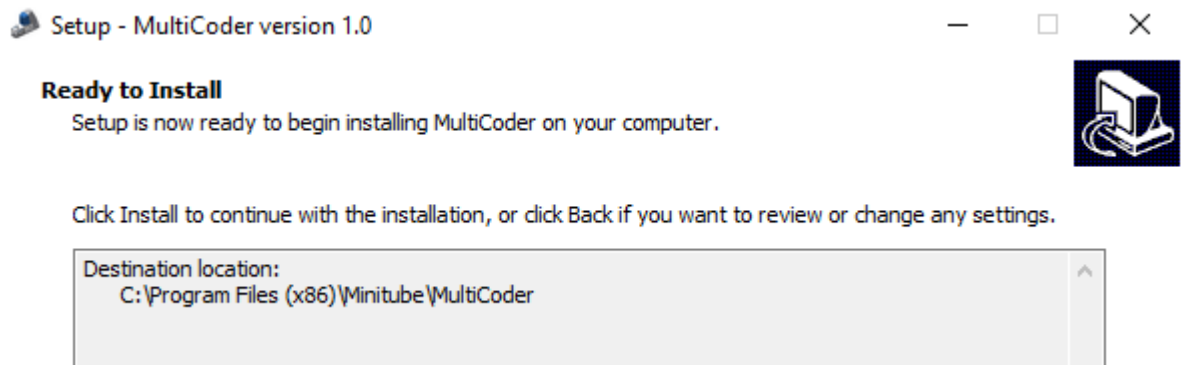
- 「Next」で確定します。

- 次の画面が表示されます：



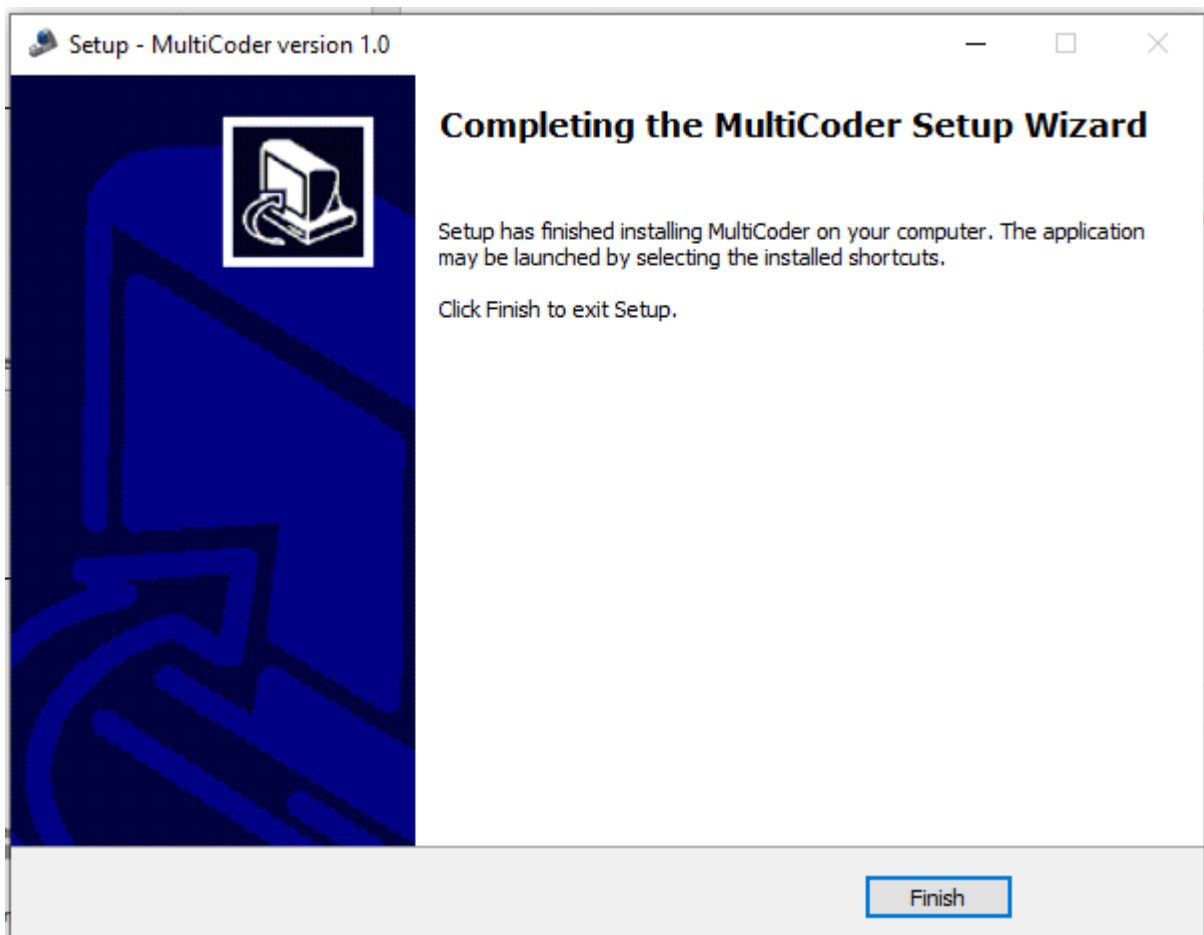
- HTTP/1.1 接続ポートを確認します。
- 「Next」で確定します。

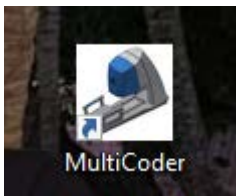
- 次の画面が表示されます :



- 「Install」で確定します。

- 「Finish」でインストールを完了します。

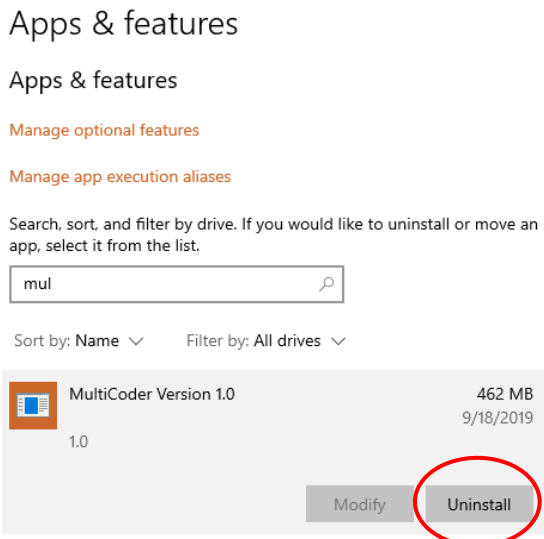
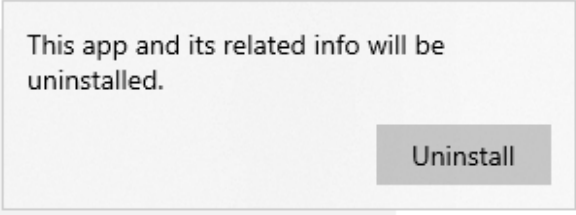


	<ul style="list-style-type: none"> ➤ アプリケーションアイコンがデスクトップに表示され、利用できるようになります。
---	--

7.3.3. トラブルシューティング / アンインストール

インストール中にフリーポートではないポートが使用された場合、エラーメッセージが表示されます。以下の説明に従ってプログラムをアンインストールし、別のポートを使用して再インストールしてください。必要に応じて、システム管理者に連絡してください。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「設定」を選択します。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「アプリ」を選択します。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ リストから「MultiCoder」を探します。 ➤ 「MultiCoder Version x.x」を選択します。

 <p>Apps & features</p> <p>Apps & features</p> <p>Manage optional features</p> <p>Manage app execution aliases</p> <p>Search, sort, and filter by drive. If you would like to uninstall or move an app, select it from the list.</p> <p>mul</p> <p>Sort by: Name Filter by: All drives</p> <p>MultiCoder Version 1.0 462 MB 1.0 9/18/2019</p> <p>Modify Uninstall</p>	<p>➤ 「アンインストール」を選択します。</p>
 <p>This app and its related info will be uninstalled.</p> <p>Uninstall</p>	<p>➤ 「アンインストール」で確認します。</p>
<p>➤ 管理者権限が要求された場合は、要求されたデータを入力してインストールを許可します。</p> <p>➤ 必要に応じて、システム管理者に連絡してください。</p>	

8. マルチコーダーの準備

8.1. 基本

マルチコーダーには、十分にインクが充填された HP インクカートリッジ「SDBLK3」を挿入して使用します。正しく印刷するために必要なすべてのパラメーターは、いわゆる「スマートカード」にあります。これは、各インクカートリッジに統合されており、プリンターの電源を入れたとき、またはカートリッジが挿入されたときに読み取られます。実行された印刷数とインクの残量も、スマートカードに保存されます。

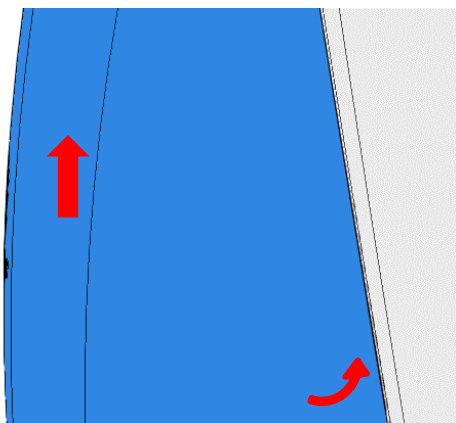


繊細な電子機器とデリケートなノズル開口部がインクカートリッジに統合されています。損傷を防ぐために、電気接点やノズルには触れないでください。

インクは自然にカートリッジから漏れ出ることはありませんが、ノズルプレートに直接接触するとインクが出て汚れる可能性があります。

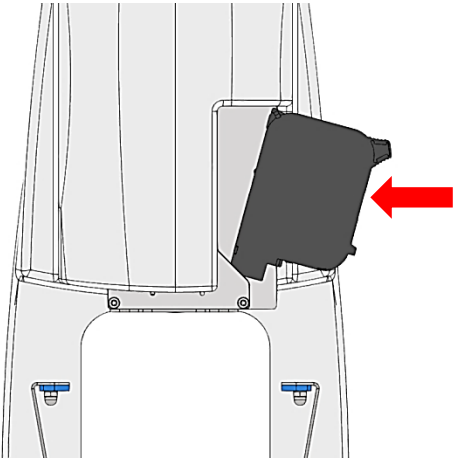
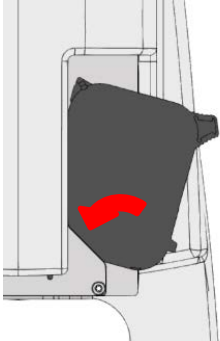
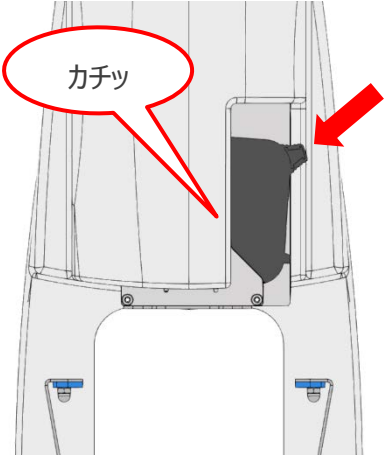
8.2. インクカートリッジの挿入

- 最初に使用する前に、新しいインクカートリッジをプリントヘッドに挿入してください。



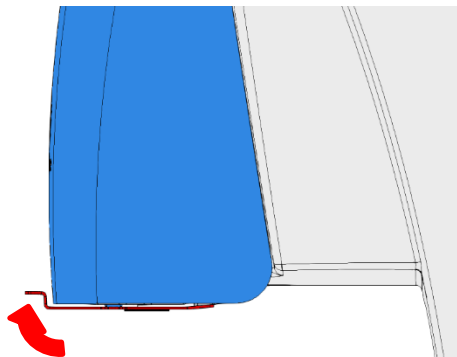
- ノズルカバーは開いた状態にしてください。
- フロントカバーを上スライドさせて、プリントヘッドのカートリッジにアクセスします。(プリントヘッドへのアクセスを容易にし、カバーへの損傷を防ぐために、フロントカバーは本体から完全に取り外してください。)

- 袋からインクカートリッジを取り出します。
- ノズルプレートを下に向けてカートリッジを横に持ち、クリップの上部タブを少し持ち上げ、シーリングパッドがノズルプレートと接触しないところまでクリップを引きます。
- カートリッジからクリップを完全に取り外します。
- ノズルプレートには接触しないでください。

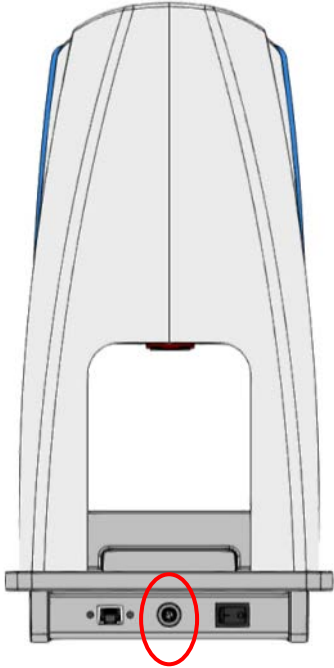
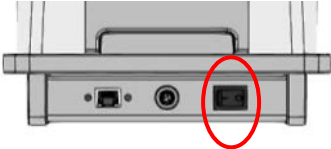
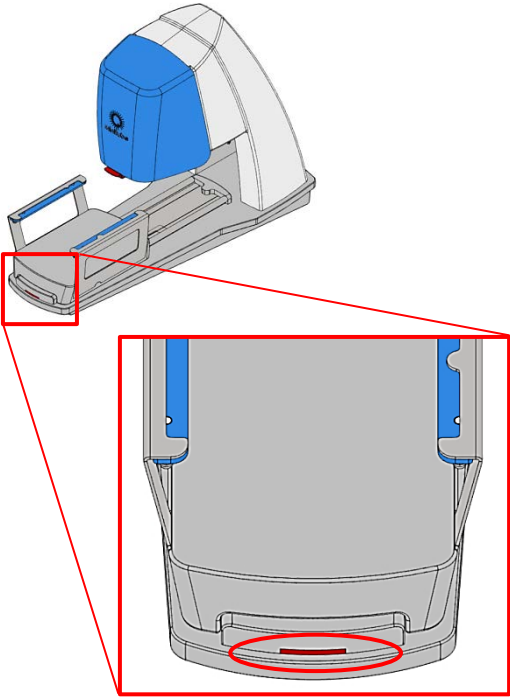
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ カートリッジをプリントヘッドの側面のくぼみに挿入します。 ➤ ノズルプレートの突き出た部分がプリントヘッド下側の開口部に入り込むまで、最初にカートリッジを少し斜めにして凹所に押し込みます。 
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ カートリッジが左図に示す位置に到達すると、明確な逆圧を感じます。 ➤ カートリッジが最終的に所定の位置にカチッと収まるまで、示された方向に矢印の突起部を押します。 ➤ 必要に応じて、もう一方の手でプリンターの左側を押さえながら圧力を加えます。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 次に、フロントカバーを元に戻し、最後まで押し下げ装着します。 ➤ プリントヘッドの制御部とインジケータは、印刷時にアクセスしたり見えたりすることはないようにしてください。これらは、メンテナンス時やトラブルシューティングにのみ使用されます。 	



すでに使用中のカートリッジは、印刷の一時停止中やプリンターの電源がオフのときでもプリントヘッドに装着されたままの場合がありますが、その場合はノズルカバーを閉めて乾燥を防ぐ必要があります。ノズルカバーのブラケットを前に倒してください。閉まる位置まで手を放さずにガイドして、ノズルプレートと保持マグネットへの衝撃を回避してください。



8.3. スイッチを入れる

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 電源コードがプリンターの2ピンの丸形プラグに接続されていることを確認してください。 ➤ 電源の主電圧側を、プラグ形状に適した電源コードに接続します。 ● プリンターの電源をオンにするために、LANケーブルを介したデータ接続を設定する必要はありません。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ プリンターのスイッチをオンにします。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ キャリッジの前面下方の表示を観察します。 ➤ インジケータが異なる色で数回点灯し、アクティベーションプロセスとインクカートリッジの確認中に再び消灯します。 ➤ インジケータの詳細は次の通りです。

8.3.1. プリンターのステータス

信号のインジケータシステムに基づき、キャリッジの前面下方のインジケータバーの色（以下「ステータスLED」と呼ぶ）は、以下のステータスに割り当てられます：

緑	<ul style="list-style-type: none"> ● OK ● プリンターは印刷の準備ができています。 ● 印刷が可能です（実行できます）。 ● 印刷ができない場合：エラー
黄	<ul style="list-style-type: none"> ● 注意 ● プリンターは印刷の準備ができています。 ● 印刷は可能ではありません。
赤	<ul style="list-style-type: none"> ● 警告 ● プリンターは印刷の準備ができていません。 ● インクカートリッジが認識できません。 ● カートリッジが挿入されている場合：エラー

8.3.2. インクカートリッジを取り付けた状態でスイッチを入れる

マルチコーダーのスイッチがオンの状態でインクカートリッジがプリントヘッドに挿入された場合、アクティベーションプロセスの終了後、ステータスは以下に変わります：

- 「**注意**」：プリンターをオフにする前に最後の印刷ジョブが停止された場合
- 「**OK**」：有効な印刷ジョブ中にプリンターの電源がオフにされた場合



電源を入れた後にデバイスが直接「OK」ステータス(青)に変わった場合、最後の印刷ジョブがまだアクティブに残っており、キャリッジを動かすことで印刷を実行することができます。不要な印刷を避けるためにも、最後の印刷ジョブ（印刷する製品と組み合わせて）を実行してからプリンターの電源をオフにしてください。

8.3.3. 印刷範囲の表示

印刷プロセス中、印刷された領域は青い「アクティブプリントLED」で上から照らされます。

8.4. ネットワーク設定

マルチコーダーの印刷ジョブは、ネットワークケーブル（LAN）経由で送信されます。ソフトウェアとプリンター間の通信を確保するには、ソフトウェア上で新しいプリンターを作成し、プリンターのネットワーク設定を調整する必要があります。



インストールには、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、場合によっては「ゲートウェイ」などの特別なパラメーターが必要です。ネットワークで使用されるパラメーターに関する情報がない場合、またはそれらを割り当てる権限がない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。

使用するネットワークパラメーターが分かっている場合は、10.1.の新しいプリンターのセットアップを続行してください。初期設定では、マルチコーダーは IP アドレス「192.168.1.111」およびサブネットマスク「255.255.255.0」で提供されます。

8.5. キャリアシステム

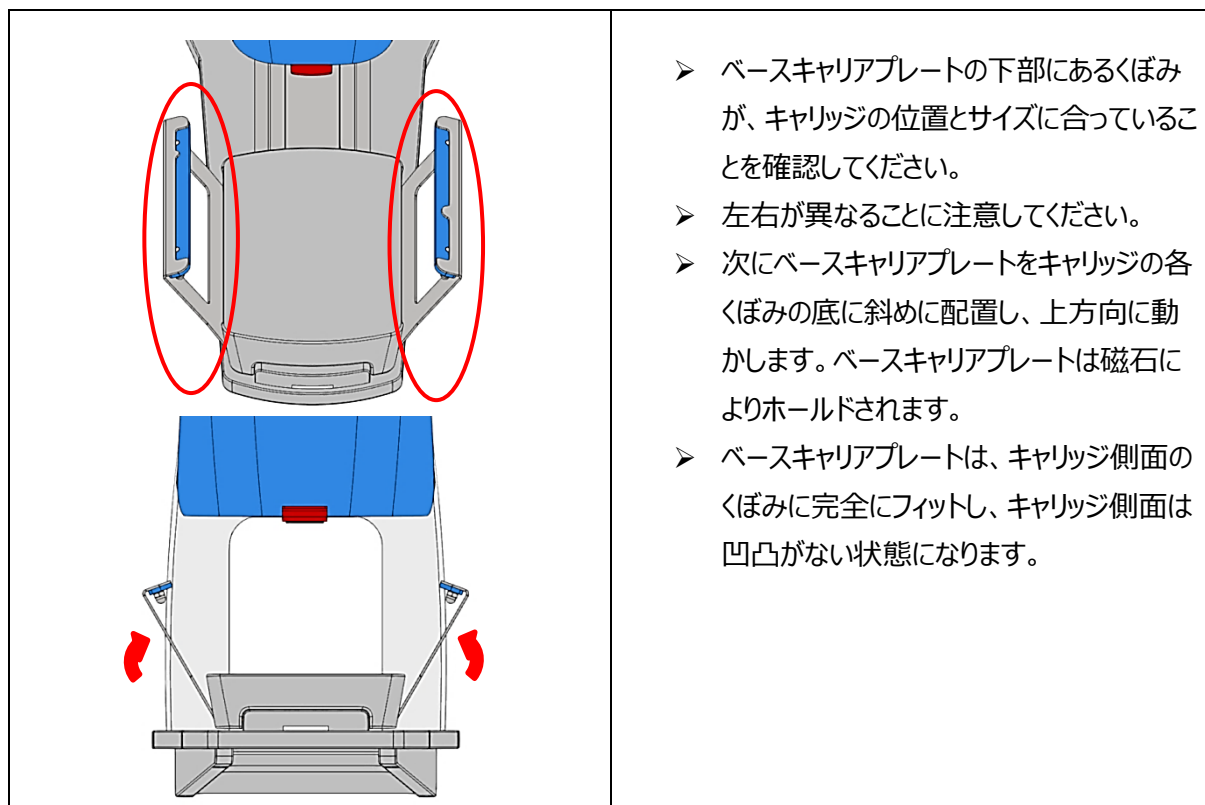
移動するキャリアに対して印刷する製品の同じ位置に印刷できるように、また印刷の繰り返しの精度を高めるために、キャリアにそれぞれの製品に適したキャリアシステム（ベースキャリアプレート+製品キャリア）を取り付けて使用することができます。キャリアシステムは工具なしで付け替えることができ、簡単に取り付けられます。そのため、誤った取り付けによる誤作動はほとんど起こることはありません。

移動方向に沿って横切るように各製品を配置することに加えて、各製品キャリアはキャリアとプリントヘッドまたはインクノズルの間の高さを補正する働きをします。一般に高品質の印刷はノズルと印刷する製品との距離を最小にすることで可能になります。インク液の分散により、ノズルまでの距離が大きくなるにつれて、印刷の品質は低下します。

8.5.1. ベースキャリアプレートの取り付け

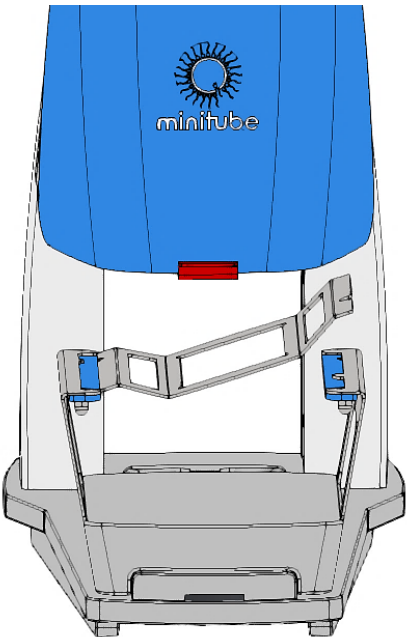
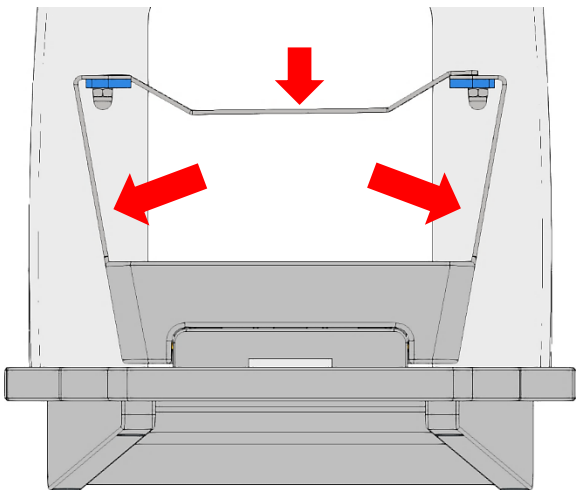
ベースキャリアプレートは、キャリアとプリントヘッド間の高さ補正として機能します。また、この高さ補正を必要とする他のすべての製品キャリアを簡単に装着することができます。

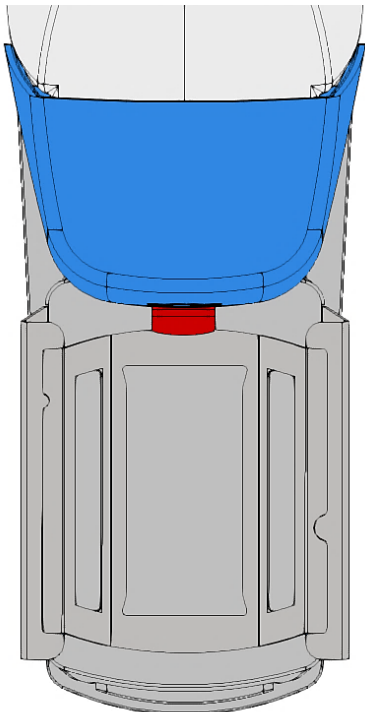
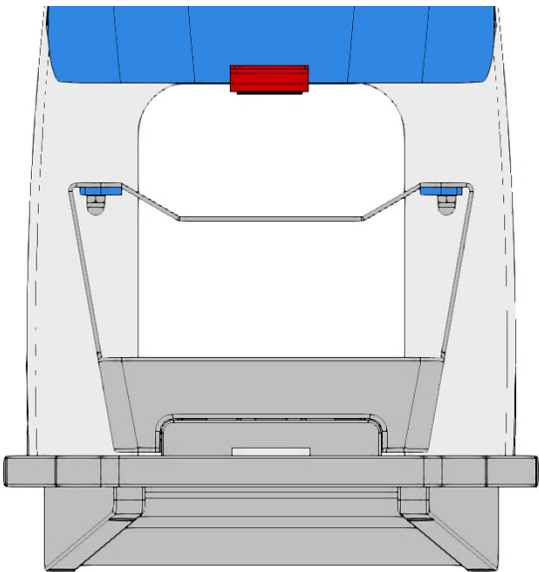
ベースキャリアプレートが必要なキャリアの種類を確認するには、各キャリアの説明を参照してください。



8.5.2. キャリアの取り付け

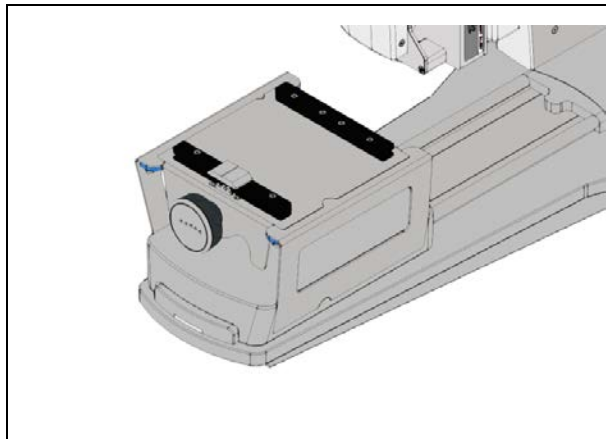
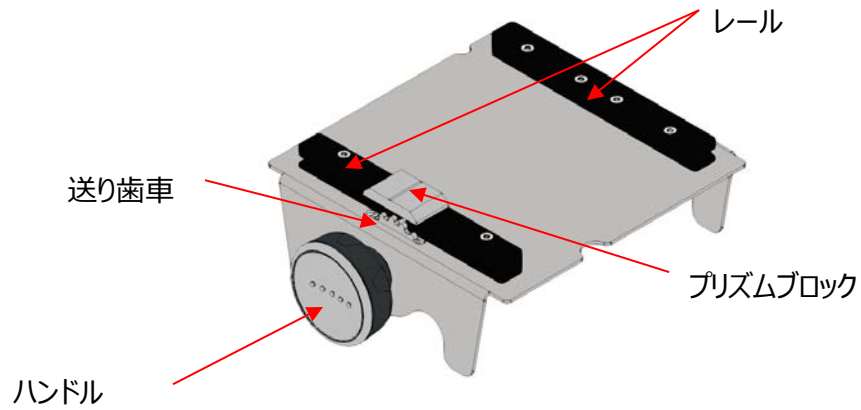
製品キャリアまたは複数印刷用アダプターは、キャリアッジの両側にある 2 つのベースキャリアプレートのくぼみに合わせて取り付けます。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 最初に、ベースキャリアプレートの青いプレート部に対応するエッジを持つキャリアを置き、プレートの端のストッパーまで押し上げます。 ➤ 反対側のベースキャリアプレート上に乗るまで、キャリアのもう一方の端を下げます。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 必要に応じて、キャリアが凹部にスライドできるように、ベースキャリアプレートを慎重に広げます。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 取り付けるキャリアの向きに注意してください。ベースキャリアプレートまたはキャリア自体の形状とサイズによって向きが決まります。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ キャリアとベースキャリアプレート間のジョイントに指をかけて、キャリアが正しい位置にあることを確認してください。 ➤ 部品の間には高さのズレがないようにしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 印刷する製品を挿入してください。 	

8.5.3. アダプターを取り付けて複数印刷を行う

複数印刷用のアダプターは、複数印刷用キャリアまたはアイスキューブ用ラックなどを使用して印刷を行う場合に必要です。



- 前章の説明に従って、アダプターを取り付けます。

8.6. キャリアの装着

8.6.1. 単数用キャリア

キャリアの送り方向に沿って単数または複数の製品を搭載できるすべてのキャリアは、製品を装填した状態でプリンターに直接装着できます。印刷する製品は、キャリア上の適切な方向に装着します。

8.6.2. 複数用キャリア

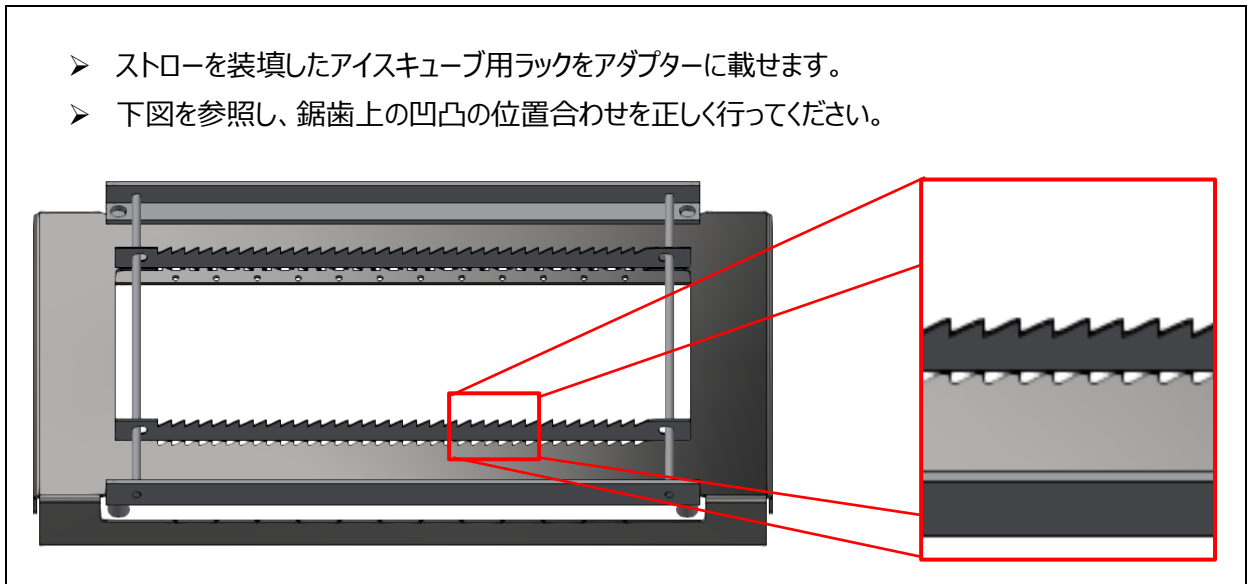
対応する充填ブロックを使用して、複数印刷（ストローなど）用のキャリアを準備することを推奨します。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 対応する充填ブロックの上にキャリアを置きます。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 充填ブロックの端に十分な本数のストローの束を置きます。 ➤ 指の腹を使って、ストローを反対端まで動かしながらV字型の刻み目に装填していきます。 ➤ 余分なストローがある場合は取り除きます。 ➤ ストローが一列に揃うように並べます。

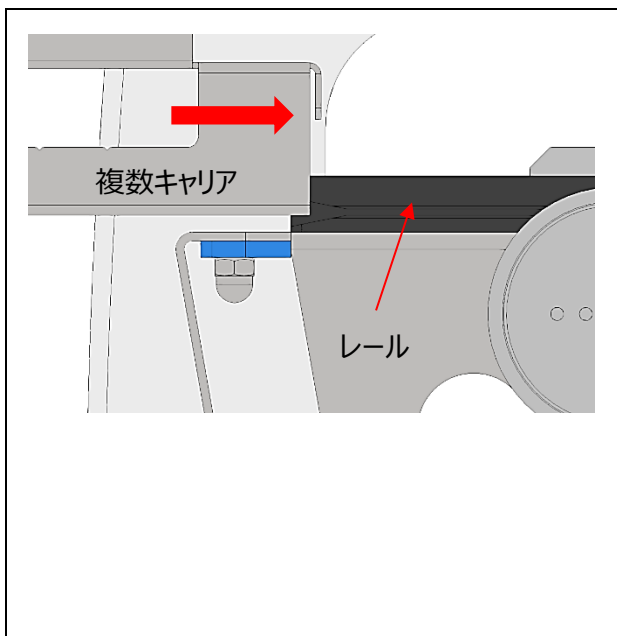


- ストローを装填したキャリアを充填ブロックから静かに持ち上げます。
- 複数印刷用のアダプターに製品を載せたキャリアを挿入して印刷します。

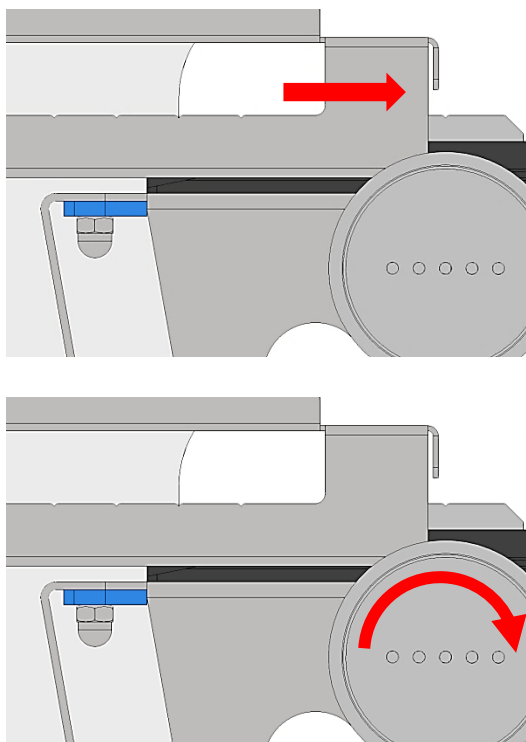
8.6.3. アイスクューブ用キャリア



8.7. 複数印刷用のキャリアを挿入



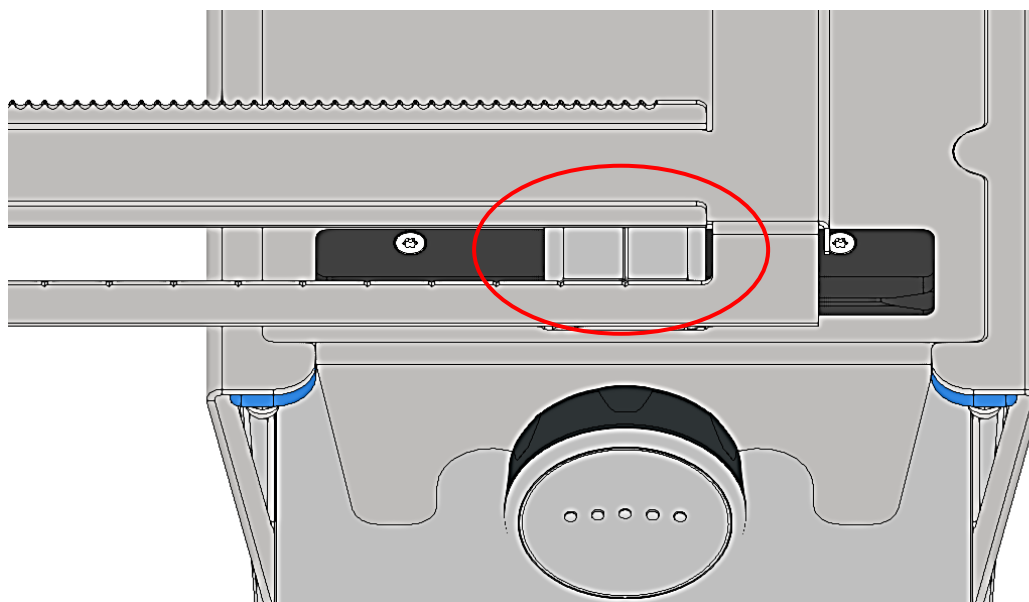
- 装填した複数キャリアを、アダプターのレールの溝に合わせて慎重に差し込みます。



- レールの約半分のところまでキャリアを挿入します。
- キャリアの金属タブのくぼみに送り歯車がかみ合うところまで、キャリアをさらに押します。

- 必要に応じてハンドルを回して送り歯車を動かし、キャリアをかみ合わせます。
- 送り歯車がかみ合ったところで、ハンドルを使用してキャリアがロックされる最初の位置まで移動させます。

- プリズムロック上のそれぞれのロックポイントで、キャリアの正しい位置を確認してください。V字型のくぼみをキャリアのくぼみの位置と合わせる必要があります。

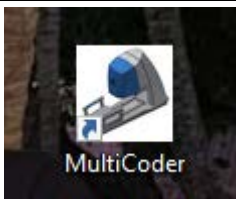


- ロックポイントは、プリントヘッドの下またはインクカートリッジのノズルプレートの下の商品位置を表します。
- 最初の印刷を実行する前に、ハンドルを回していろいろなロックポイントに移動し、動かしながらメカニズムを理解するようにしてください。



複数印刷のためのアダプターを組み合わせるすべてのキャリアは、上記の図のように左から、または右からのどちらからでもアダプターに挿入することができます。印刷開始位置（右端または左端のロックポイント）とキャリアの移動方向は、印刷結果に影響せず、自由に選択することができます。

9. ソフトウェア

	<ul style="list-style-type: none"> ダブルクリックでアプリケーションを起動します。
---	---

9.1. スタート画面

	<ul style="list-style-type: none"> ホームボタンをクリックすると、スタート画面に戻ることができます。
	<ul style="list-style-type: none"> ホームボタンをクリックすると、スタート画面に戻ることができます。

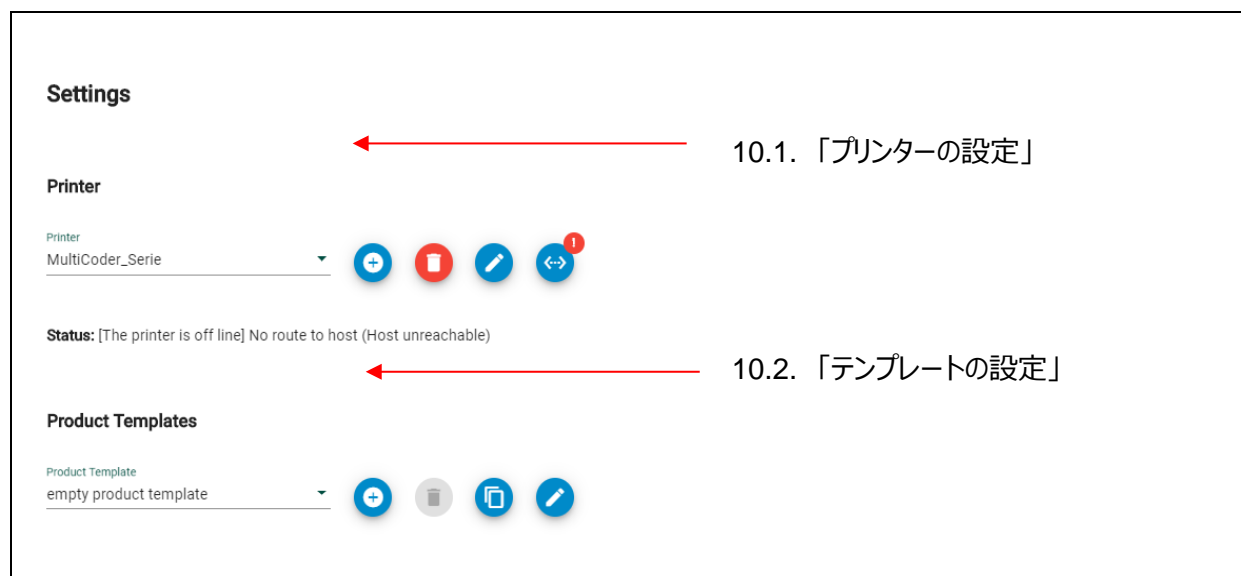
9.1.1. 言語の選択

	<p>➤ 希望する言語を選択します。 (※日本語はありません。)</p>
---	--

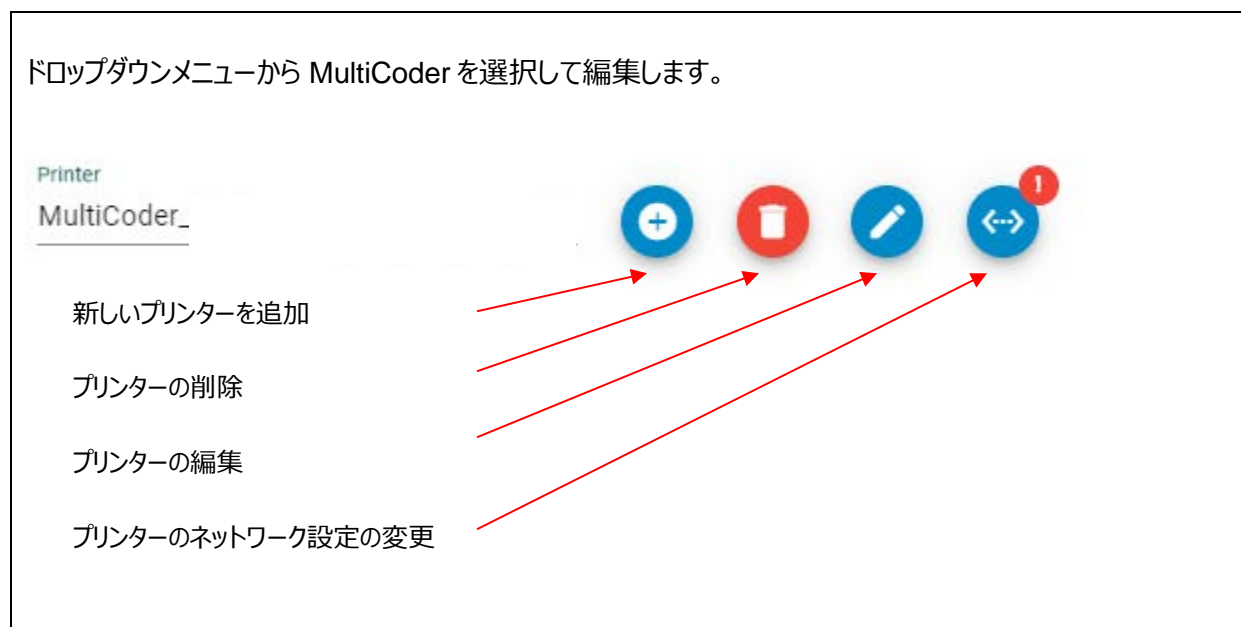
9.1.2. エディターとセッティング

	<ul style="list-style-type: none"> ● エディター (Editor) <ul style="list-style-type: none"> ○ レイアウトを作成および編集できます。 ○ Excel からのデータをアップロードしてリンクすることができます。 ● セッティング (Settings) <ul style="list-style-type: none"> ○ プリンターをパラメーター化できます。 ○ テンプレートの種類を作成および編集できます。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘッダーから、エディターとセッティングを呼び出すことができます。 ● さらに、言語を選択することができます。

10. セッティング (Setting)



10.1. プリンターの設定



Printer

Printer Name *

Printer name is required!

Location

Printer type *

Jet row(s)

Ip *

Port

新しいプリンターを追加：

(*が付いているフィールドは入力する必要があります)

- 名前を選択します
- プリンターの種類を選択します：
MultiCoder
- 次の設定をお勧めします：
Nozzle/Jet rows: A + B



プリントヘッドにはノズルが2列あり、個別に(AまたはB)、一緒に(A+B)、または交互に(A~B)制御することができます。



設定された印刷強度は、ノズル列を同時に制御すると2倍になることに注意してください。印刷強度を決定するときは、このことを考慮してください。11.1.「印刷レイアウトを作成する」参照。

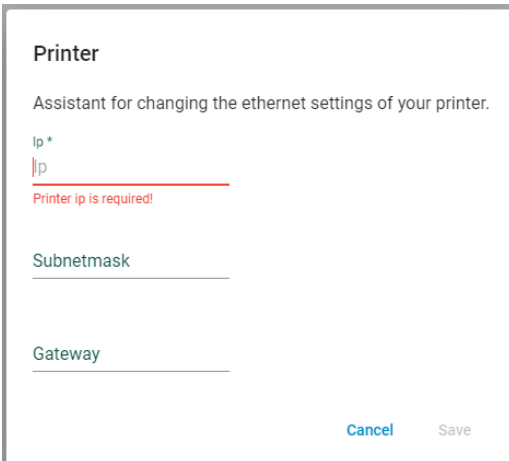
- 希望する IP アドレスを選択します。
- ポート：10200.

プリンターの削除:

- 選択したプリンターを削除します。

プリンターの編集:

- 上記の「新しいプリンターを追加」の情報に従って、選択したプリンターを編集します。

	<p>プリンターのネットワーク設定の変更:</p> <p>(*マークのあるフィールドは入力必須項目です)</p> <p>2つのオプションがあります:</p> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワーク通信がある • ネットワーク通信なし
---	---

オプション 1: ネットワーク通信がある

- 選択したプリンターに (新しい) ネットワークパラメーターを割り当て、「Save」で保存します。
- 通信がアクティブな場合、パラメーターはネットワーク経由で変更されます。



ネットワーク要件に一致しない新しいパラメーターをプリンターに割り当てると、選択したプリンターとの通信が中断される場合があります。プリンターに適したパラメーターを再度選択し、USB スティック経由で転送する必要があります。

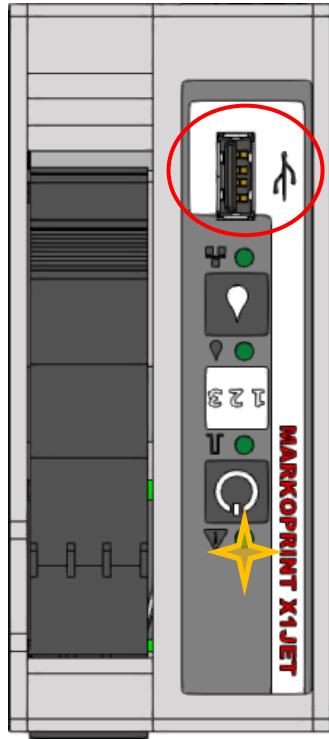
オプション 2: ネットワーク通信なし

選択したプリンターへのネットワーク通信がない場合、「ネットワーク設定の変更」ボタンの上に赤い感嘆符が表示されます。

Printer



この場合、USB スティック経由で設定します。



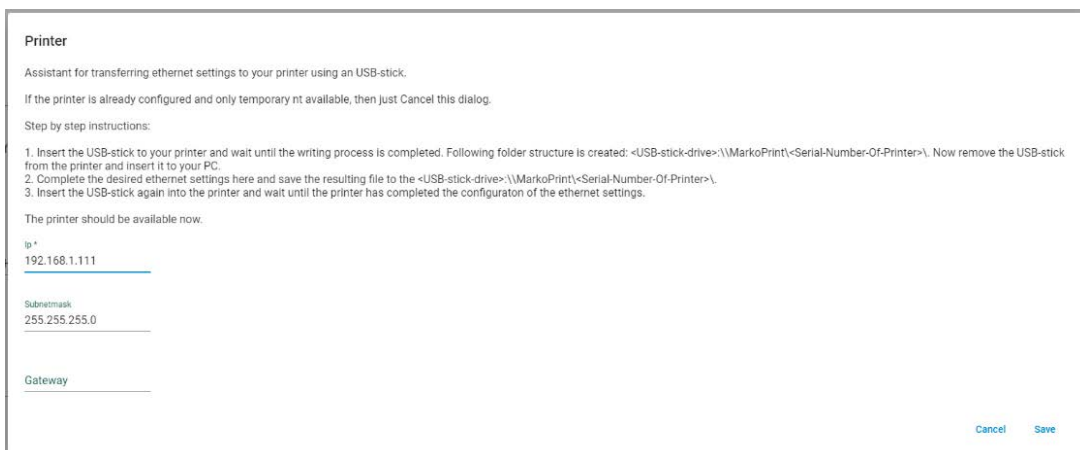
- フロントカバーを取り外し、マルチコーダーの電源が入った状態で、USB スティックを差し込みます。
- プリントヘッドの状態を示す LED の点滅で示される読み取り/書き込みプロセスが終わるまで待ちます。

- USB スティックを取り外し、PC に差し込みます。
- 「ネットワーク設定の変更」を選択します。

Printer

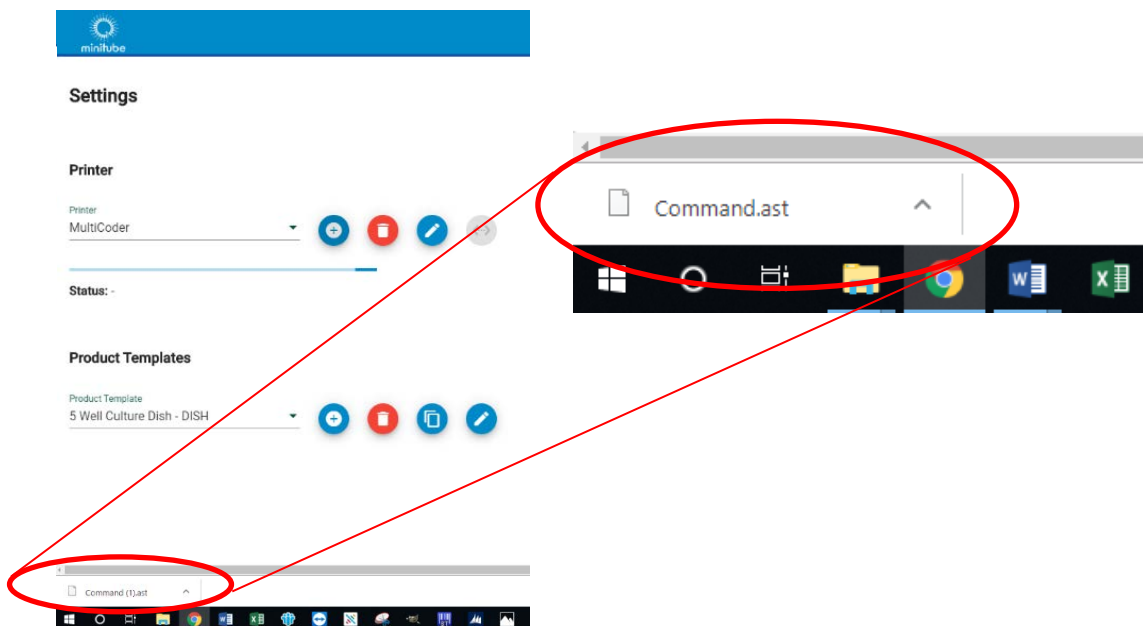


- 次の画面が表示されます。

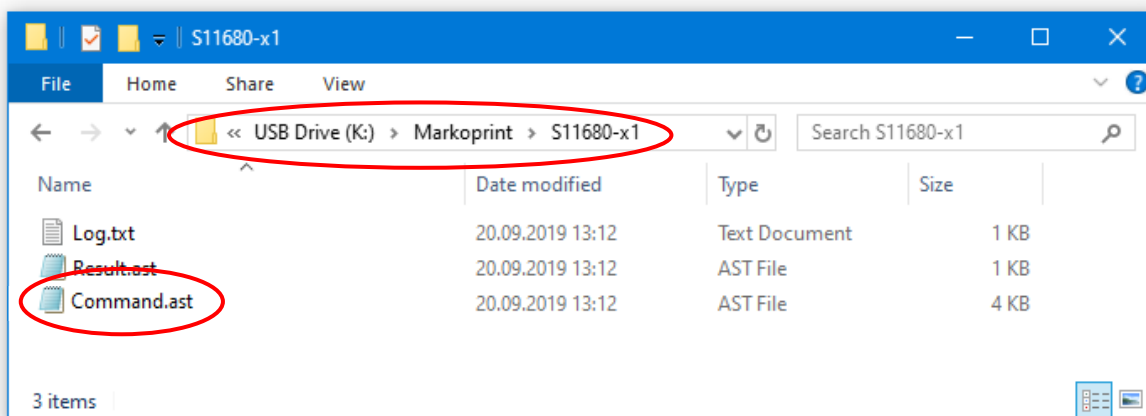


- 上記の入力マスクに必要なパラメーターを割り当てます。
- 「Save」で確定します。

- 「Command.ast」ファイルが作成されます。



- ファイルをダウンロードフォルダーから USB スティックのディレクトリ「<USB stick-drive>:\Markoprint<Serial number of printer>\」にコピーします。



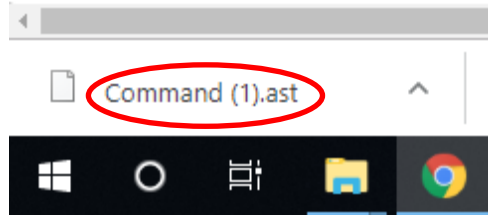
- USB スティックを取り外し、マルチコーダーに再接続します。再度、プリントヘッドの状態を示す LED の点滅で示される読み取り/書き込みプロセスが終わるまで待ちます。
- USB スティックを取り外し、フロントカバーを取り付けます。
- これで、ネットワークパラメーターの構成が完了しました。



USB スティックを接続すると、マルチコーダーは「Markoprint\



設定ファイルの名前は「Command.ast」である必要があります。同じ名前のファイルが既に存在する場合、ブラウザはファイルをコピーとして保存する場合があります。例えば、「Command(1).ast」などです。



正しく作成した設定ファイルを正しい名前で USB スティックに保存してください。

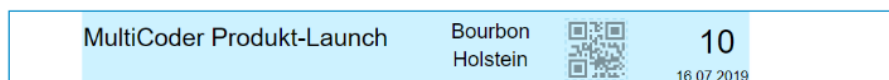
10.2. テンプレートの設定

基本:

新しい印刷レイアウトを作成したり、既存のレイアウトの読み込み、編集、保存などを行うことができます。

印刷レイアウトでは、印刷されるすべての項目の配置を行ったり、必要に応じてデータベースのコンテンツにリンクしたりすることができます。

例：



印刷レイアウトをテンプレートにリンクして、印刷する製品に適した形を作成できます。

例：



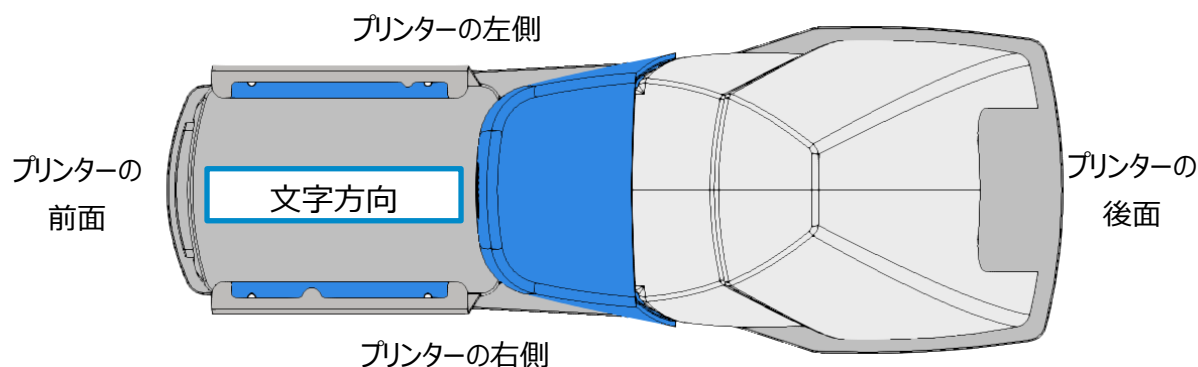
テンプレートでは、それぞれに対応したキャリアシステム上の製品の全体をアップロードし、それぞれの製品で印刷可能な印刷領域を制限することができます。

ソフトウェアの提供時に利用可能となっているすべての形状のキャリアに対するテンプレートは、印刷レイアウトとともに読み取り専用としてすでに保存されています。

独自のテンプレートまたはレイアウトを作成するには、まずこれらの読み取り専用の雛形を複製する必要があります。



特に独自のテンプレートを作成する場合、エディターの印刷領域の左上の角は、操作方向から見て、マルチコーダーの実際の印刷領域の左前の角に対応していることに注意してください。これは、印刷された製品の書き込みまたは読み取りの方向が、プリンターの前面から後面に向いていることを意味します。つまり、デバイスの右側から直接文字が読めることになります。



ミラー反転印刷（透明な製品の下側）の場合、上記の画像の水平反転が適用され、操作方向から見てエディターの印刷領域左上の角が、実際の印刷領域右前角になります。従って、プリンターの前面から後方への読み取り/書き込み方向は保持されます。読みやすさを維持するために、ミラー反転印刷のエディター領域にはプレビューは作成されません。

概要：

テンプレートを最大限に活用するには、2つのグラフィックを作成する必要があります。最初のグラフィックは、印刷する製品の印刷領域を視覚的に制限するために使用します。製品によっては、エディターの中で青色の枠で示される印刷可能領域よりも小さくなる場合があります。

2つ目のグラフィックは、製品全体とキャリアシステムを表しており、これにより製品と印刷レイアウトの関係が確認できます。キャリア上の製品の実際の位置に印刷するために、「オフセット x」および「オフセット y」の設定を介して、エディターで利用可能な最大印刷領域に合う位置に印刷領域のグラフィックを移動することができます。



現在、グラフィックを拡大縮小する機能がないことに注意してください。例えば、アップロードされたイメージの印刷領域のサイズ（ピクセル）は、実際のサイズとほぼ一致している必要があります。

ミリメートルからピクセルへの変換係数は約 7.5 です。従って、10 x 10mm の実際の印刷領域は、約 75 x 75 ピクセルに対応します。（幅 1134 x 高さ 94 ピクセルのグラフィックは、エディターの最大印刷領域を完全に埋めます）。

テンプレートを選択、作成、編集します。

Product Templates

Product Template

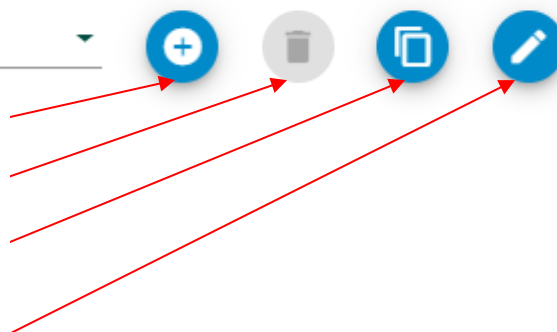
empty product template

新しいテンプレートの追加

テンプレートの削除

テンプレートの複製

テンプレートの編集



Product Template

Product Template name *

Product Template name *

Print area on product

Offset X (px) * Offset Y (px) *

0 0

Product on carrier

Read only

新しいテンプレートの追加:

(*のついているフィールドは必須項目です)

- 新しい名前を入力します。
- イメージ全体図をアップロードします。
このイメージは、印刷する製品の適切な印刷領域をユーザーが選択するとき役に立ちます。
ファイル形式 : jpg または png
- 印刷領域をアップロードします。これは、印刷される領域を表しています。イメージ全体図では青色で表示されます。(「テンプレートの編集」を参照してください。)
ファイル形式 : jpg または png
- X および Y 方向のオフセット値を選択し、数回テストを行って確認します。
- 「Read only」のチェックボックスをオンにし、テンプレートを保護してください。
- 「Save」で保存します。

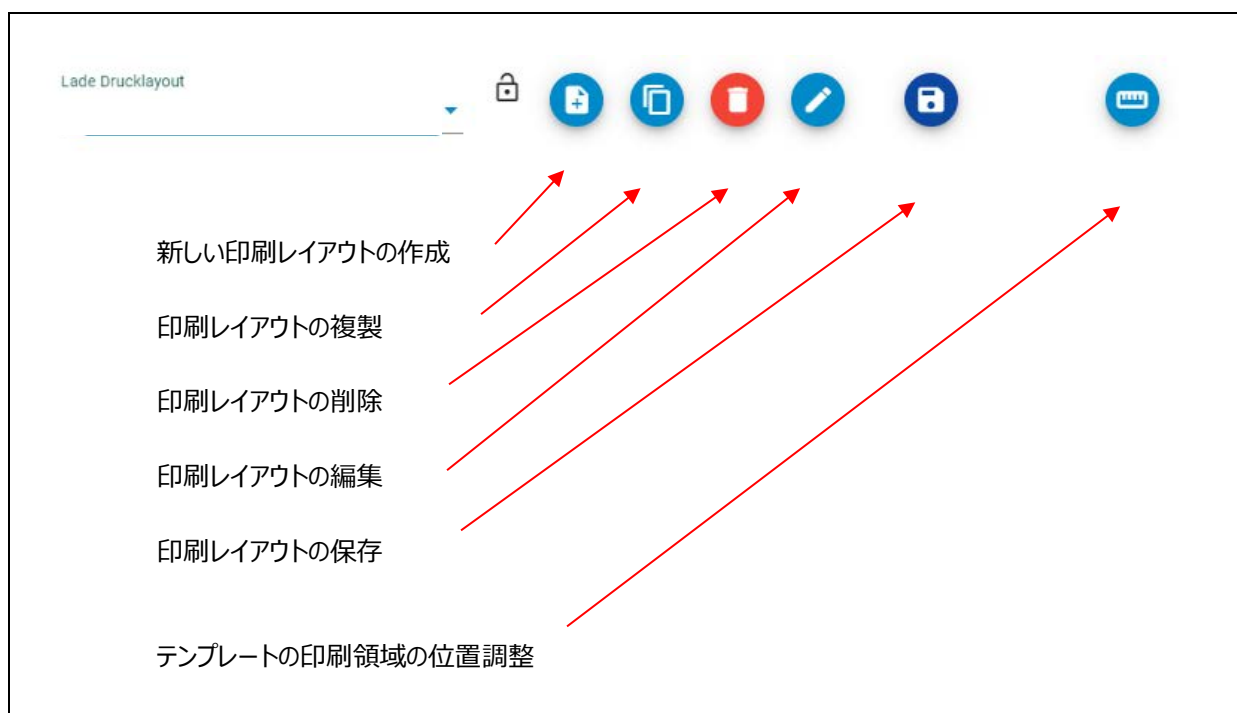
	<p>テンプレートの編集：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 編集モードでは、既存のテンプレートに以下を適用できます： <ul style="list-style-type: none"> ○ イメージ全体図の削除または新しいイメージのアップロード ○ 印刷領域の削除または新しい領域のアップロード ○ 境界の設定の変更 ○ オフセット値の変更 ○ テンプレートの保護 <p>➤ 「Save」で保存します。</p>
	<p>テンプレートの削除：</p> <p>➤ テンプレートを選択し、「Delete」をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 確認の表示が出ます。 <p>➤ 「Delete」で削除するか「No」でキャンセルします。</p>
<p>Product Templates</p> <p>Product Template Goblet, 65 mm, master - 1</p>	<p>テンプレートの複製：</p> <p>➤ テンプレートを選択し、「Duplicate」をクリックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 複製された新しいテンプレート（拡張子が-1）が表示されます。

11. エディター (Editor)

- エディターを起動します。
- 次の画面が表示されます。

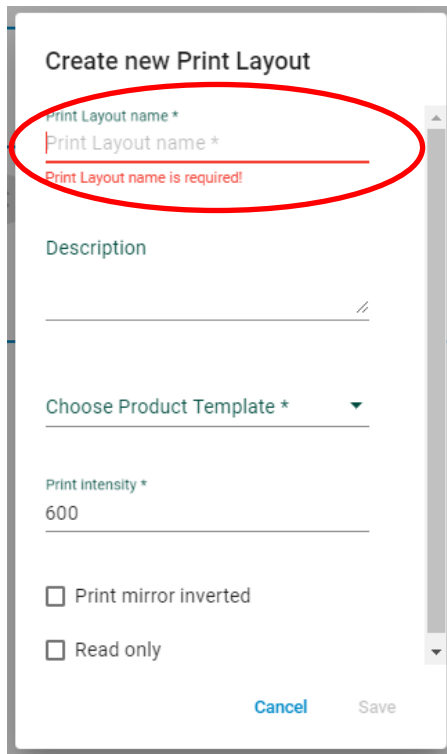


11.1. 印刷レイアウト



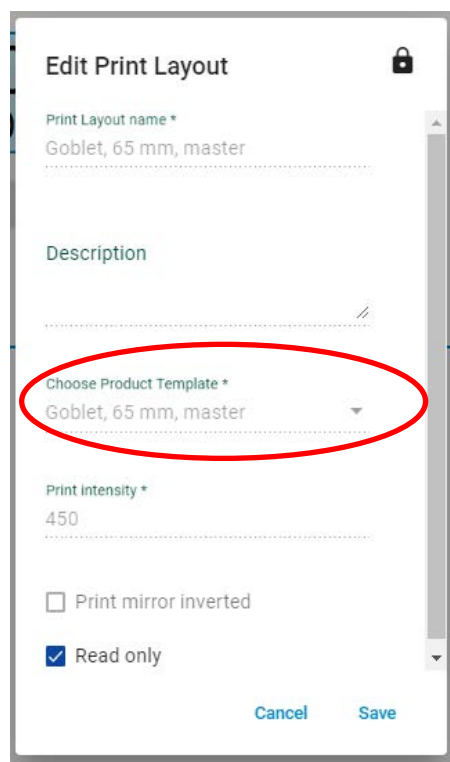
11.1.1. 新しい印刷レイアウトの作成

- 新しい印刷レイアウトを作成するときはこのボタンをクリックします:



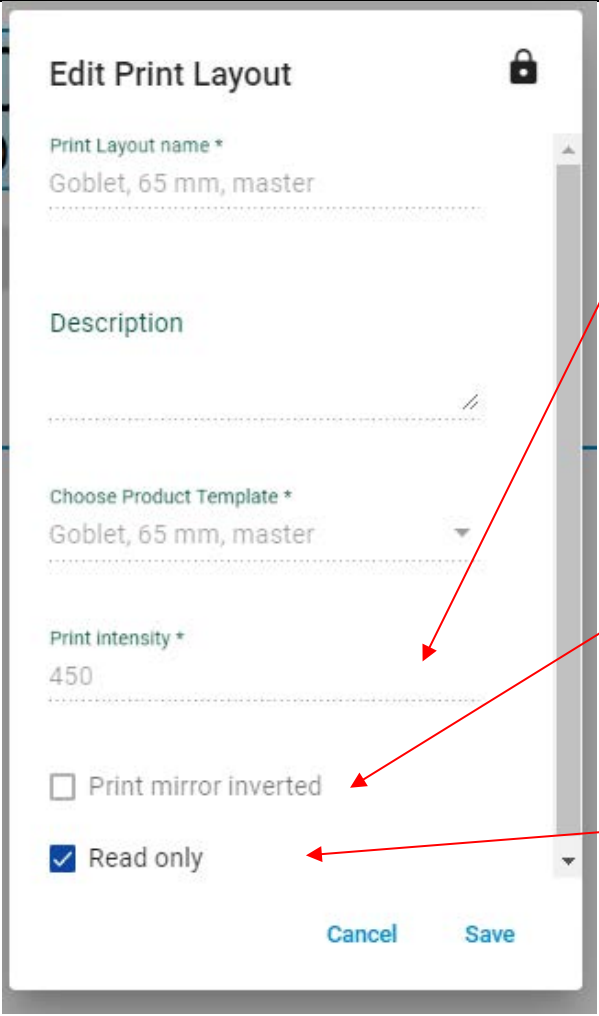
The screenshot shows the 'Create new Print Layout' dialog box. The 'Print Layout name *' field is highlighted with a red oval and contains the text 'Print Layout name *'. Below it, a red error message reads 'Print Layout name is required!'. Other fields include 'Description', 'Choose Product Template *' (a dropdown menu), 'Print Intensity *' (set to 600), and checkboxes for 'Print mirror inverted' and 'Read only'. 'Cancel' and 'Save' buttons are at the bottom.

- レイアウト名を選択
➤ 必要に応じて「Description」に詳細を入力します。



The screenshot shows the 'Edit Print Layout' dialog box. The 'Print Layout name *' field contains 'Goblet, 65 mm, master'. The 'Choose Product Template *' dropdown menu is highlighted with a red oval and shows 'Goblet, 65 mm, master' selected. Other fields include 'Description', 'Print Intensity *' (set to 450), and checkboxes for 'Print mirror inverted' and 'Read only' (which is checked). 'Cancel' and 'Save' buttons are at the bottom.

- 対応するテンプレートを選択します（例：Goblet, 65 mm）。



- 印刷強度の値を選択します：
 - 0 ~ 900 までの値を選択できます
 - 印刷する製品の材質に応じて変更します。
 - 初期値 600 dpi
 - 必要に応じて、テスト印刷を数回実行し、最適な印刷イメージを確認してください。

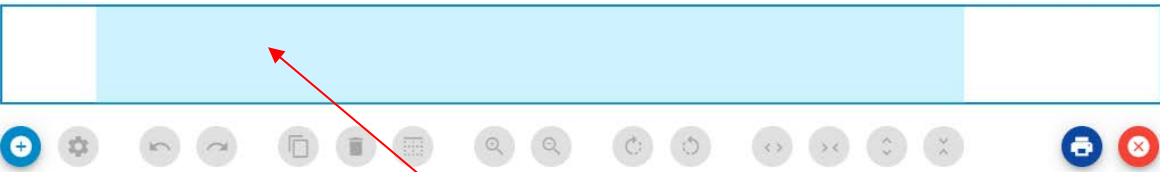
- 透明な素材などにミラー反転で印刷したい場合は、ここにチェックマークを入れます。

- 完成したレイアウトを読み取り専用にすることができます（チェックマークをオン）。印刷項目の追加や変更ができないことに注意してください。

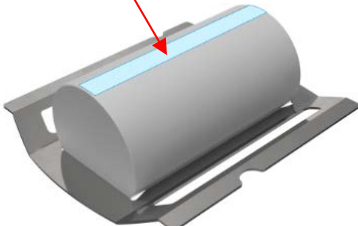
- 「Save」で保存します。

➤ 印刷領域が示された空のレイアウトが表示されます。

例：Goblet 65 mm のテンプレート



テンプレートの印刷領域



➤ 必要に応じて、以下の手順で印刷領域の位置を調整します。

11.1.2. テンプレートの印刷領域の位置調整

以下の手順で、独自の新しいテンプレートを印刷レイアウトにリンクし、印刷領域を製品に配置することができます：

- エディターで対応するキャリアに目的の製品の新しい印刷レイアウトを作成し、印刷を繰り返しながら印刷項目の位置を調整し、適切なところで印刷レイアウトを設定します。
- セッティング（Setting）で新しいテンプレートを作成し、目的のイメージをアップロードします。
- テンプレートに名前を付けて保存します。
- エディター（Editor）でリンクする印刷レイアウトを開きます。
- 「印刷レイアウトの編集（Edit print layout）」を選択します。
- 「テンプレートの選択（Select product template）」のダイアログボックスから、対応するテンプレートを選択します。
- 「保存（Save）」で保存してダイアログボックスを閉じます。
- 印刷領域のイメージは、印刷レイアウトのエディターの中央に配置されます（「オフセットx」と「オフセットy」の値が設定されていない場合）。
- 「テンプレートの印刷領域の配置（定規が付いたボタン）」を選択します。
- 印刷レイアウトは項目を編集するためにロックされています。
- - 注意: テンプレートの印刷領域のイメージを再配置すると、同じテンプレートにリンクされているすべての印刷レイアウトに影響します。現在の印刷レイアウトのみを変更する場合は、最初にテンプレートを複製し、このテンプレートを現在の印刷レイアウトにリンクしてください。
- 方向キーを使用して（キーボード上のものでも可）、印刷領域のイメージを調整できます。シフトキーを押しながら方向キーを使用すると、大きく移動させることができます。
- 印刷レイアウトの設定済み項目が印刷領域と一致するまで、イメージの位置を調整します（この際イメージを正しく拡大縮小するようにしてください。mmからピクセルへの変換係数は上記参照）。
- 「プリントレイアウトの保存（Save print layout）」で変更を保存します。- セットアップモードは自動的に終了します。
- 同じキャリアシステムで使用されている他のすべての印刷レイアウトに、設定済みのテンプレートを使用することができます。

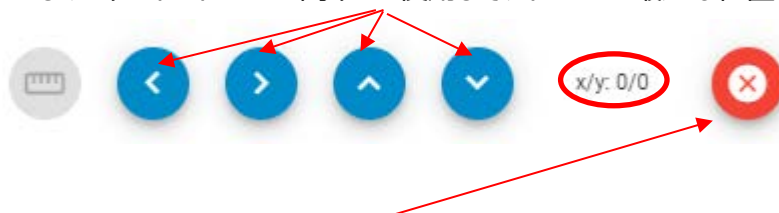
➤ 選択



- 画面上部の警告に注意してください。（注意：テンプレートの製品の印刷領域を変更しています。このテンプレートに基づくすべての印刷レイアウトに影響を与えます。）

Attention: You are repositioning the print area on product of the Product Template. This has an impact on all Print Layouts based on this Product Template.

- 印刷領域の 0 ポイントの座標が表示されます。
- このボタンもしくはキーボード上の方向キーを使用して、イメージを最適な位置に調整します。



- 変更は元に戻すことができます。

- 項目の編集や位置調整については、11.2.を参照してください。

11.1.3. 既存の印刷レイアウトの読み込みと編集

- 既存の印刷レイアウトを読み込みます。



Load Print Layout
Goblet, 65 mm

- ドロップダウンメニューから目的のレイアウトを選択します。

例：ゴブレット 65 mm

- 印刷領域が示された全体像が表示されます。





- 印刷項目を含むレイアウトが表示されます。

- 既存のレイアウトは読み取り専用です。編集は制限されています。

Load Print Layout

- 印刷レイアウトは:

- 読み取り専用 
- もしくは
- 編集可能 

- レイアウトが読み取り専用の場合：



新しいレイアウトを作成する

レイアウトを複製する

レイアウトを編集する

2. レイアウトが読み取り専用ではない場合：

Load Print Layout
Goblet, 65 mm



新しいレイアウトを作成する

レイアウトを複製する

レイアウトを削除する

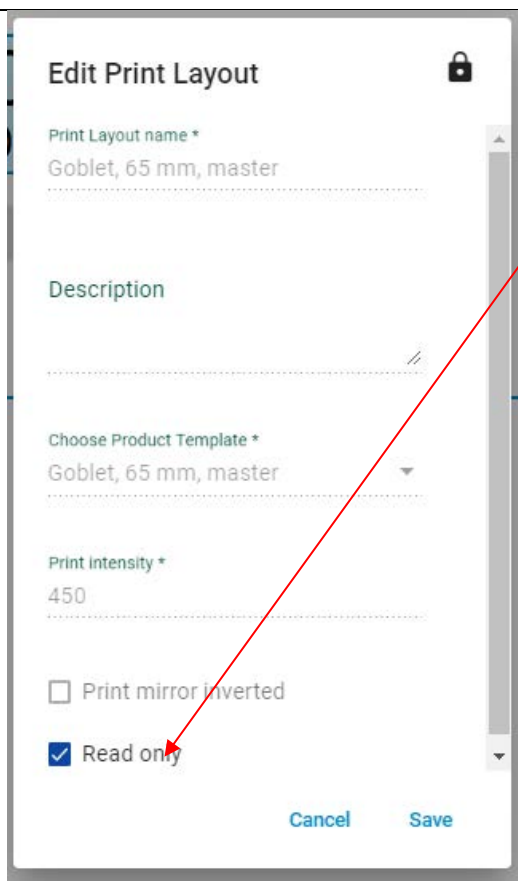
レイアウトを編集する


レイアウトを保存する

レイアウトの印刷範囲の調整をする



**印刷レイアウトがロックされている場合は、以下の手順でロックを解除できます。
基本的には、レイアウトを複製し、そのコピーを編集することをお勧めします。**



Edit Print Layout 

Print Layout name *
Goblet, 65 mm, master

Description

Choose Product Template *
Goblet, 65 mm, master

Print intensity *
450

Print mirror inverted

Read only

Cancel Save

- 「レイアウトを編集する」を選択します。
- 「Read only」のチェックマークを外します。
- 設定を「Save」で保存します。

11.2. 印刷項目


印刷レイアウトは、様々な印刷項目で構成することができます：

- データベーステキストフィールド (Database text field) :
リンクされたデータベースにあるテキストを印刷します (例：牛の名号)
- フリーテキスト (Freetext) : 固定のテキストを印刷します (例：住所または社名)
- タイムスタンプ (Timestamp) : 様々なフォーマットで選択可能
- カウンター (Counter) : 変数の設定が可能
- コード (Code) : バーコード 128、QR コード (データベースにリンクされたもの)
- イメージ (Upload image) : 白黒のみ (.jpg, .png, .bmp)




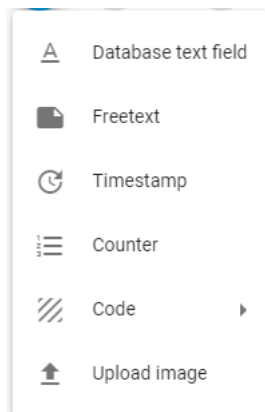
「データベーステキストフィールド」または「コード」の項目には、データベースをアップロードする必要があります。

➤ 印刷項目を含むレイアウトを作成する：

-  を選択して新しい印刷項目を挿入します。
または
- 印刷レイアウトにある既存の項目をクリックして選択します。

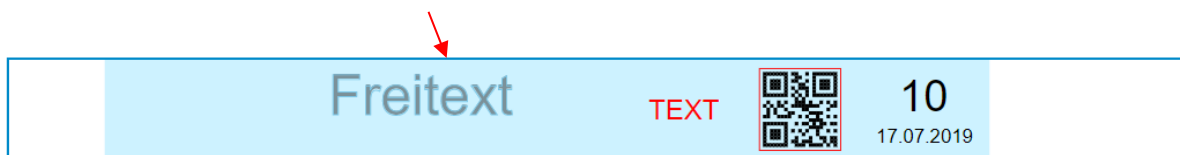
11.2.1. 新しい印刷項目の追加

 を選択します。



➤ リストから印刷項目の種類を選択します。

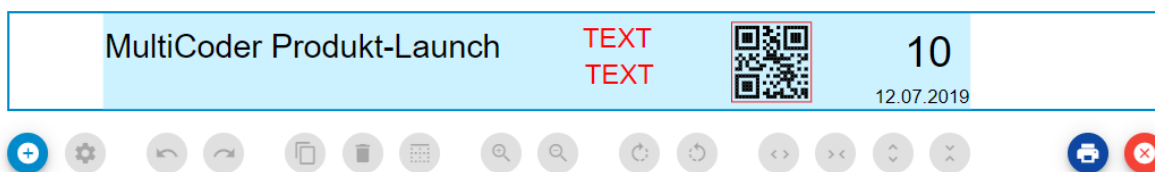
- 追加された項目が印刷レイアウト上に薄いグレーで表示されます。



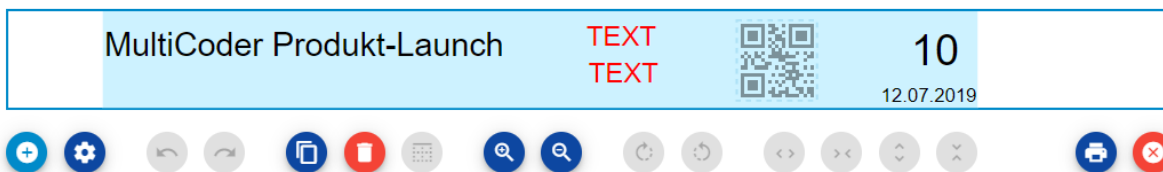
- グレーの項目は選択されており、この状態で編集が可能になっています。

11.2.2. 既存の項目の選択、編集、選択解除

- 項目を編集するためには、項目を選択する必要があります。



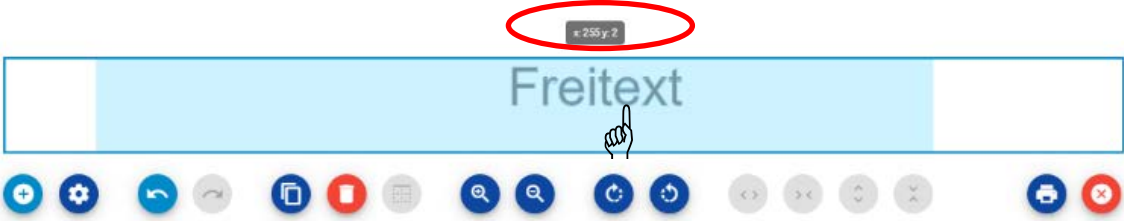
- 印刷レイアウト上の項目をクリックします。
- 選択された項目が薄いグレー（明るい色）になります。
- ここでは QR コードが選択されています。



- 編集ボタンがアクティブになります。
- 複数の項目を同時に選択して、それらを一緒に位置調整することができます。
- 同時に選択された複数の異なる項目のプロパティを編集することはできません。
- 同時に選択された同一の項目のプロパティは、表示・編集することができます。
- 選択を解除するには、もう一度クリックしてください。
- 濃い色で表示されます。

















編集する項目のみを選択していることを確認してください。項目は編集が終わっても選択されている状態になっているため、再度クリックして選択解除する必要があります。



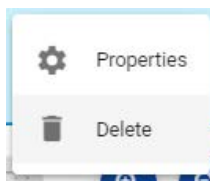
➤ マウスのポインターを編集する項目に置きます。クリックしないでください。

➤ ポインターが手の形に変わり、位置座標のフィールドが表示されます。

- 選択した項目について下記が可能になります：
 1. 項目の位置調整
 2. 項目のプロパティの表示および編集 
 3. 項目の複製 
 4. 項目の削除 
 5. 拡大・縮小  
 6. 回転 (QR コード以外)  
 7. 変形 (左右または上下への拡大・縮小)
(バーコード 128 のみ)    
 8. 複数の項目の整列 
(基準点は最初に選択された項目です。)
- 変更は元に戻すことができます。  

11.2.3. マウスやキーボードで編集

- 選択された項目を右クリックするとメニューが開きます。



- ここでは次の事ができます:
 1. プロパティの表示と変更
 2. 項目の削除

- 「Del」キーで、選択した項目を削除することもできます。

- ダブルクリックで項目のプロパティに直接アクセスできます。

- キーボードの方向キーを使用して項目の位置調整ができます。
- 「Shift」キーを同時に押すと、変更を大きくすることができます。

- 編集ウィンドウをマウスでドラッグして複数の項目を選択することができます。

11.3. 項目のプロパティの編集

- 新しい項目を印刷レイアウトに追加してプロパティを設定するか、印刷レイアウトで既存の項目を選択してそのプロパティを変更します。
- 「Done」で変更を確認するか、「Cancel」で変更せずにメニューを閉じます。

2 種類の項目から選択できます：

1. データベース参照のない項目

「Freetext」や「Image」などの項目は、毎回同じ方法で印刷されます。

「Counter」や「Timestamp」は、印刷の進行状況または現在の時刻に従って印刷されます。

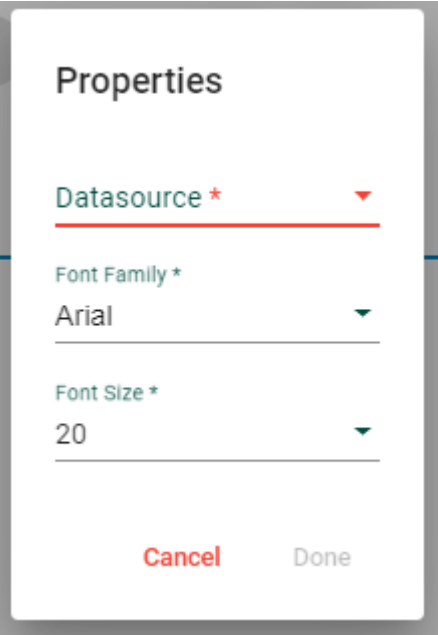
2. データベース参照項目

「Database Text Field」や「Code」は、Excel データベースに保存する必要があります。

これらの項目を編集する前に、データをアップロードする必要があります。

11.3.2.1. 「データベースの読み込み」を参照してください。

11.3.1. データベース参照のない項目の編集

	<p>フリーテキスト (Freetext)</p> <ul style="list-style-type: none">➤ テキストを入力します。➤ フォントの種類とサイズを選択します。
---	---

	<h3>タイムスタンプ (Timestamp)</h3> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フォントの種類とサイズを選択します。 ➤ 必要に応じて、データフォーマットを変更します。
	<h3>カウンター (Counter)</h3> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フォントの種類とサイズを変更します。 ➤ 初期値、刻み幅、最小桁数を選択します。 ➤ 先頭にゼロを付けたい場合はチェックマークをつけます。 ➤ カウンターを右揃えにする場合はチェックマークをつけます。
<h3>イメージ (Images)</h3> <ul style="list-style-type: none"> ➤ イメージを保存場所から選択します。(白黒のみ; .jpg, .png, .bmp) 	

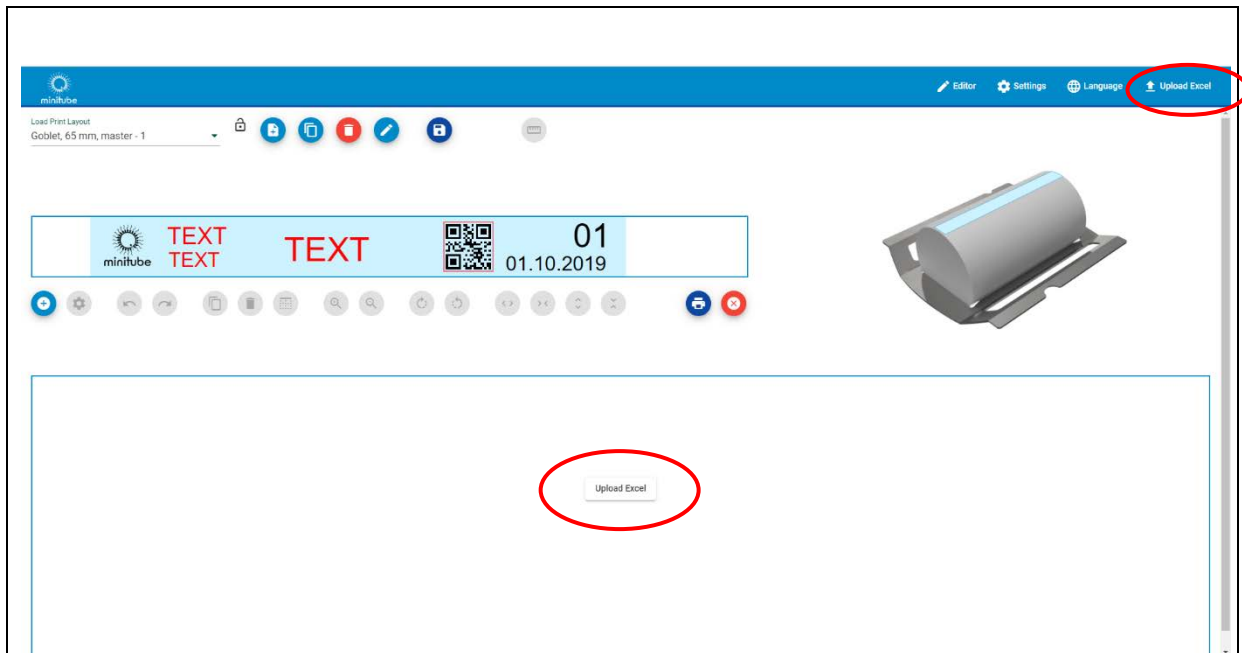
11.3.2. データベース参照項目の編集

11.3.2.1. データベースの読み込み

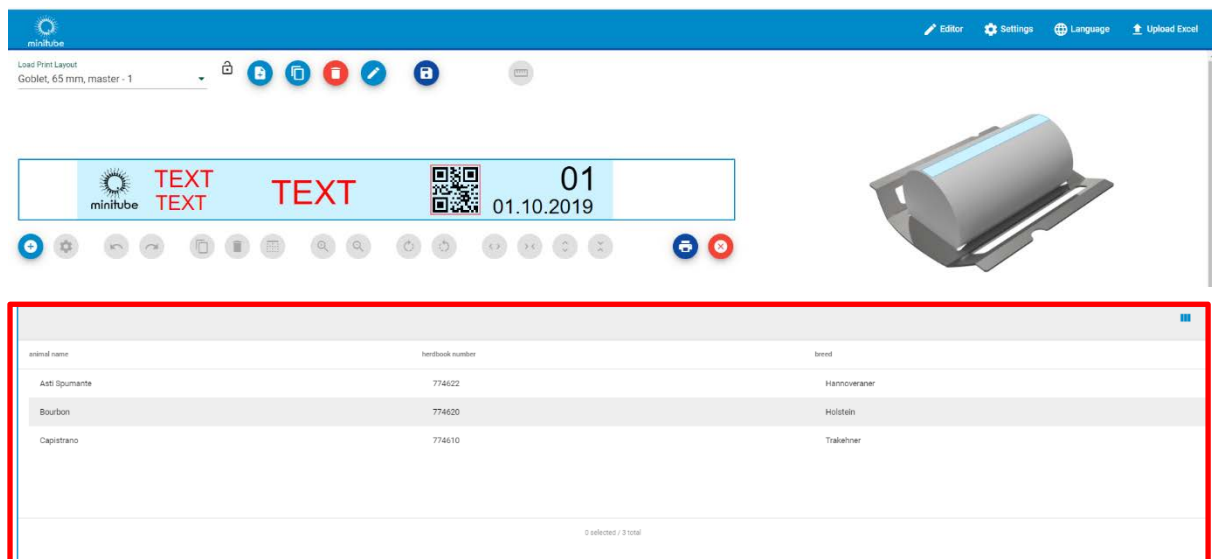
基本:

- データベースは Excel ファイルとして作成されている必要があります。Excel の日付がテキストとしてフォーマットされていて、アップロード時に正しく読み取られるようにする必要があります。11.3.2.2. 「マルチコーダーソフトウェアのデータベースフィールド「日付」の編集」を参照してください。
- 項目を編集する前に、ファイルをアップロードする必要があります。
- 1 行目はタイトル名で、選択するテキストに対応しています。

ファイルをアップロードするには 2 つのオプションがあります。

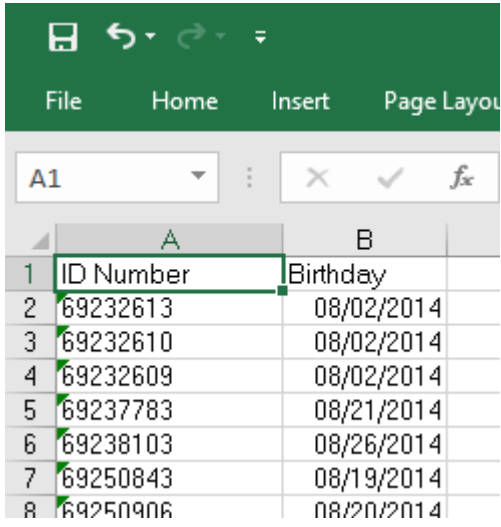
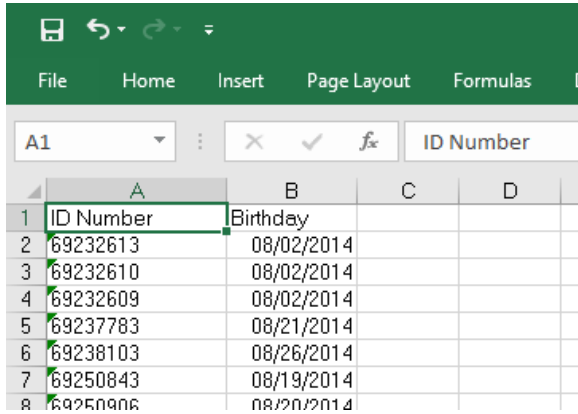
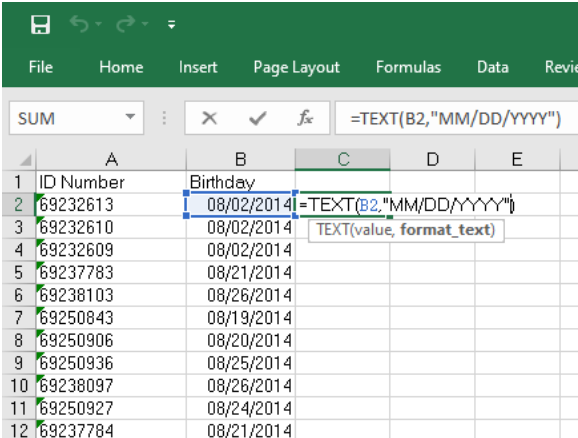


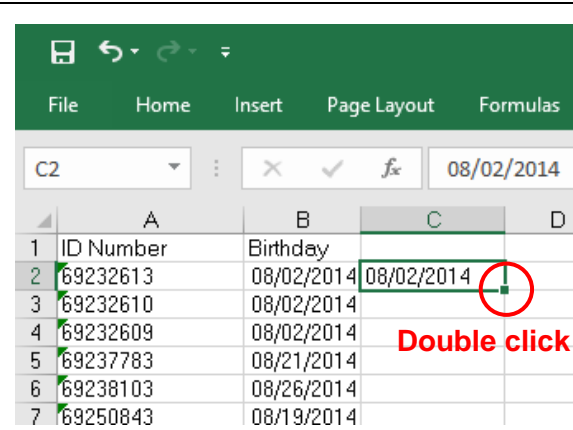
- ファイルを選択します。
- 印刷レイアウトの下のフィールドにデータが表示されます。



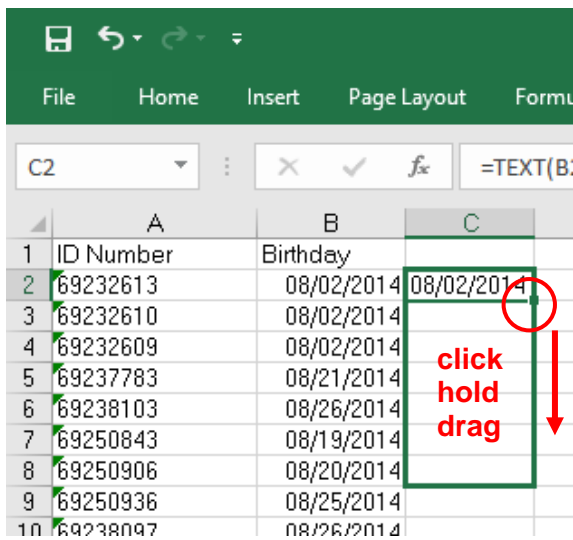
11.3.2.2. マルチコーダーソフトウェアのデータベースフィールド「日付」の編集

使用するデータベースのデータフィールドをフォーマットする場合は、次の手順に従って、ソフトウェアで正しく表示され、印刷されることを確認してください。

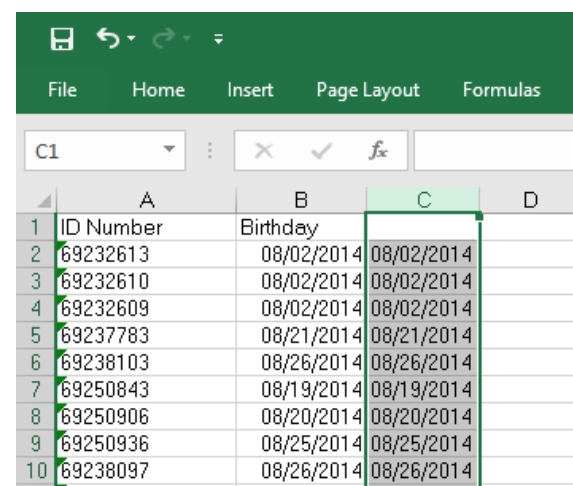
 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ID Number</td> <td>Birthday</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>69232613</td> <td>08/02/2014</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>69232610</td> <td>08/02/2014</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>69232609</td> <td>08/02/2014</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>69237783</td> <td>08/21/2014</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>69238103</td> <td>08/26/2014</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>69250843</td> <td>08/19/2014</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>69250906</td> <td>08/20/2014</td> </tr> </tbody> </table>		A	B	1	ID Number	Birthday	2	69232613	08/02/2014	3	69232610	08/02/2014	4	69232609	08/02/2014	5	69237783	08/21/2014	6	69238103	08/26/2014	7	69250843	08/19/2014	8	69250906	08/20/2014	<ul style="list-style-type: none"> ➤ Excel で使用するファイルを開きます。 																																																			
	A	B																																																																													
1	ID Number	Birthday																																																																													
2	69232613	08/02/2014																																																																													
3	69232610	08/02/2014																																																																													
4	69232609	08/02/2014																																																																													
5	69237783	08/21/2014																																																																													
6	69238103	08/26/2014																																																																													
7	69250843	08/19/2014																																																																													
8	69250906	08/20/2014																																																																													
 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ID Number</td> <td>Birthday</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>69232613</td> <td>08/02/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>69232610</td> <td>08/02/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>69232609</td> <td>08/02/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>69237783</td> <td>08/21/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>69238103</td> <td>08/26/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>69250843</td> <td>08/19/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>69250906</td> <td>08/20/2014</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		A	B	C	D	1	ID Number	Birthday			2	69232613	08/02/2014			3	69232610	08/02/2014			4	69232609	08/02/2014			5	69237783	08/21/2014			6	69238103	08/26/2014			7	69250843	08/19/2014			8	69250906	08/20/2014			<ul style="list-style-type: none"> ➤ 2つの新しい列を挿入します。それぞれの列に隣接した列が理想的です（ここでは「Birthday」) (列の上の文字を右クリックセルを挿入) 																																	
	A	B	C	D																																																																											
1	ID Number	Birthday																																																																													
2	69232613	08/02/2014																																																																													
3	69232610	08/02/2014																																																																													
4	69232609	08/02/2014																																																																													
5	69237783	08/21/2014																																																																													
6	69238103	08/26/2014																																																																													
7	69250843	08/19/2014																																																																													
8	69250906	08/20/2014																																																																													
 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ID Number</td> <td>Birthday</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>69232613</td> <td>08/02/2014</td> <td>=TEXT(B2,"MM/DD/YYYY")</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>69232610</td> <td>08/02/2014</td> <td>TEXT(value, format_text)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>69232609</td> <td>08/02/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>69237783</td> <td>08/21/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>69238103</td> <td>08/26/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>69250843</td> <td>08/19/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>69250906</td> <td>08/20/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>69250936</td> <td>08/25/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>69238097</td> <td>08/26/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>69250927</td> <td>08/24/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>69237784</td> <td>08/21/2014</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		A	B	C	D	E	1	ID Number	Birthday				2	69232613	08/02/2014	=TEXT(B2,"MM/DD/YYYY")			3	69232610	08/02/2014	TEXT(value, format_text)			4	69232609	08/02/2014				5	69237783	08/21/2014				6	69238103	08/26/2014				7	69250843	08/19/2014				8	69250906	08/20/2014				9	69250936	08/25/2014				10	69238097	08/26/2014				11	69250927	08/24/2014				12	69237784	08/21/2014				<ul style="list-style-type: none"> ➤ 以下の内容を2つの空欄のいずれかの2行目に入力またはコピーしてください: ➤ =TEXT(A1; "MM. DD.YYYY") ➤ 挿入された数式のセル参照（ここでは最初のA1）を目的のセル（ここではB2（「Birthday」列の最初の日付データ））に置き換えます。 ➤ 「Enter」で数式を確認します。
	A	B	C	D	E																																																																										
1	ID Number	Birthday																																																																													
2	69232613	08/02/2014	=TEXT(B2,"MM/DD/YYYY")																																																																												
3	69232610	08/02/2014	TEXT(value, format_text)																																																																												
4	69232609	08/02/2014																																																																													
5	69237783	08/21/2014																																																																													
6	69238103	08/26/2014																																																																													
7	69250843	08/19/2014																																																																													
8	69250906	08/20/2014																																																																													
9	69250936	08/25/2014																																																																													
10	69238097	08/26/2014																																																																													
11	69250927	08/24/2014																																																																													
12	69237784	08/21/2014																																																																													



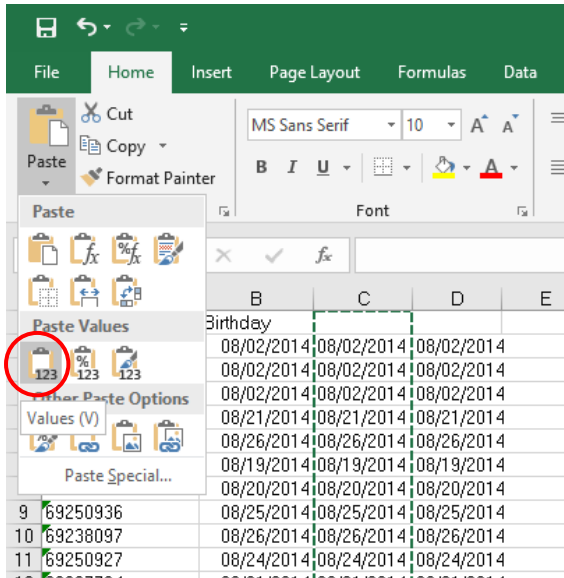
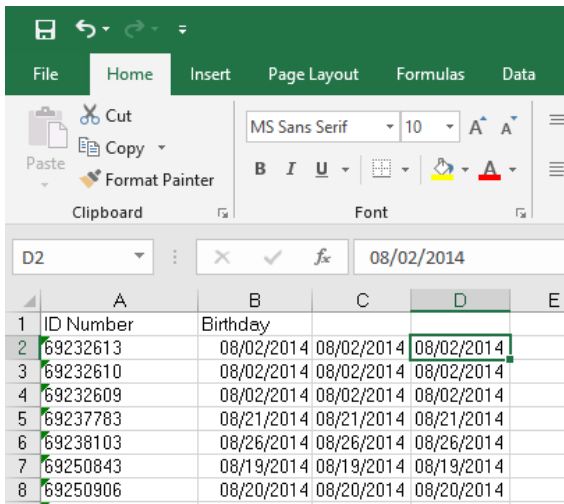
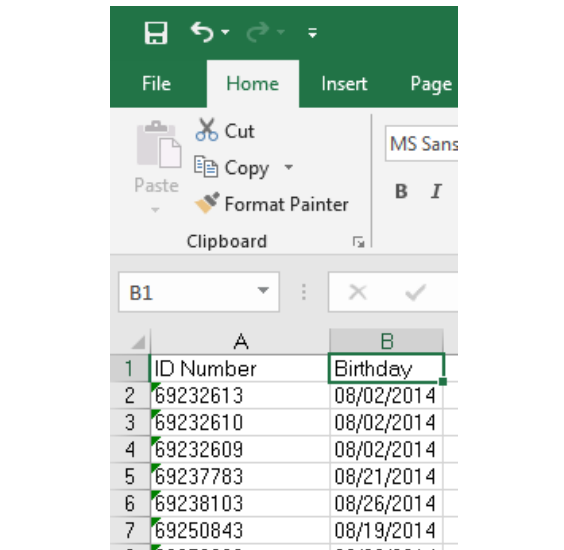
or



- 新しくフォーマットされたセル（ここでは C2）は、隣接するセル（ここでは B2）と同じ日付を表示しています。
- 以降のすべての行（ここでは C 列）にこのフォーマットを設定します。
- これを行うには、新しくフォーマットされたセル（ここでは C2）をクリックし、セルの右下にある小さなボックスをダブルクリックします（カーソルは黒いプラスを表示します）。
- または、小さなボックスをクリックしたままにして、書式設定を適用する領域を拡大することもできます。これを行うには、マウスを下にドラッグして、列内（ここでは C 列）の必要なすべての行を選択します。



- 新しくフォーマットされた列全体をコピーします（列の上の文字を右クリック - コピー）。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 列の上の文字（ここではD）をクリックして、2番目のまだ空欄の列全体を選択します。 ➤ 「値の貼付」でコピーを独立した値として挿入します。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 日付（ここではD列）がテキストとしてフォーマットされ、他の列に依存しなくなりました。 ➤ 元の列と最初に新しく挿入された列（ここではBとC）を削除します。それぞれの列の上の文字を右クリックして、列を削除します。
	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 必要に応じて残った列に名前を付けます。 ➤ 変更したデータベースを保存します。

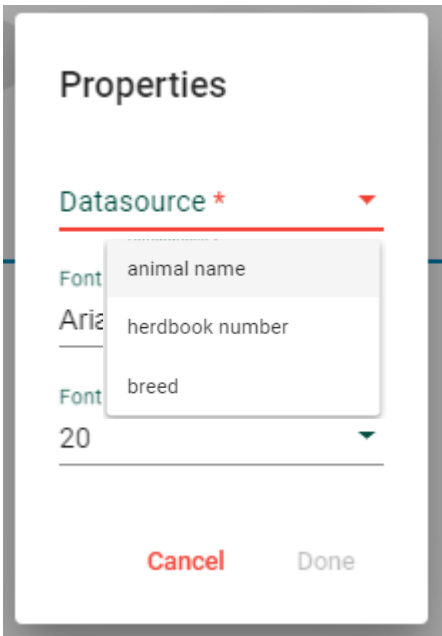
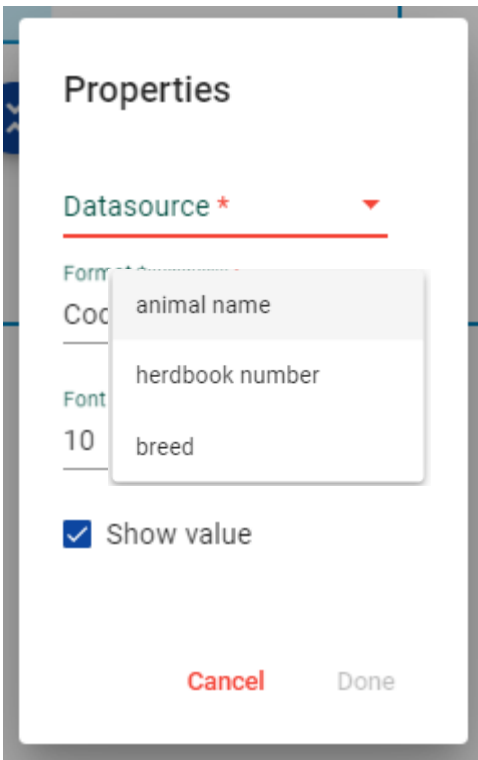
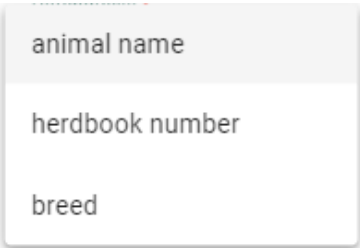
id number	birthday	birthday (text)
69232613	41853	08/02/2014
69232610	41853	08/02/2014
69232609	41853	08/02/2014
69237783	41872	08/21/2014
69238103	41877	08/26/2014

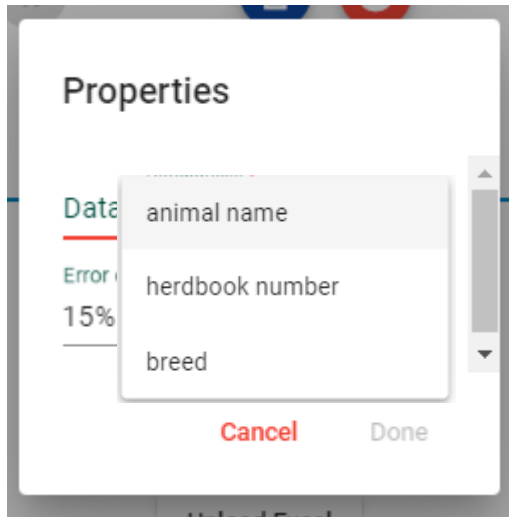
➤ マルチコーダーソフトウェアで日付としてフォーマットされたセルと、テキストとしてフォーマットされたセルの表示が、右の表で比較できます。

11.3.2.3. 項目をデータベースにリンクする

基本:

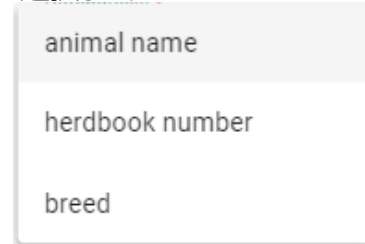
- 「Done」で変更/入力を確認するか、「Cancel」で変更せずにメニューを終了します。

	<p>データベーステキストフィールド (Database text field)</p> <p>リンクされたデータベースからのテキストが印刷されます (例: 牛の名号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ドロップダウンメニューの「データソース (Datasource)」から、データを取得する列を選択します。  <p>表示されるリストは Excel ファイルの最初の行から読み込まれたものです。 セルの内容が印刷されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フォントの種類とサイズを選択します。
	<p>バーコード 128</p> <p>リンクされたデータベースからのテキストが印刷されます (例: 牛の名号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ドロップダウンメニューの「データソース (Datasource)」から、データを取得する列を選択します。  <p>表示されるリストは Excel ファイルの最初の行から読み込まれたものです。 セルの内容が変換されて印刷されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フォントの種類とサイズを選択します。 ➤ 値をバーコードの下に表示するかどうかを選択します。



QRコード

ドロップダウンメニューの「データソース (Datasource)」から、データを取得する列を選択します。

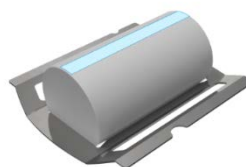


表示されるリストは Excel ファイルの最初の行から読み込まれたものです。

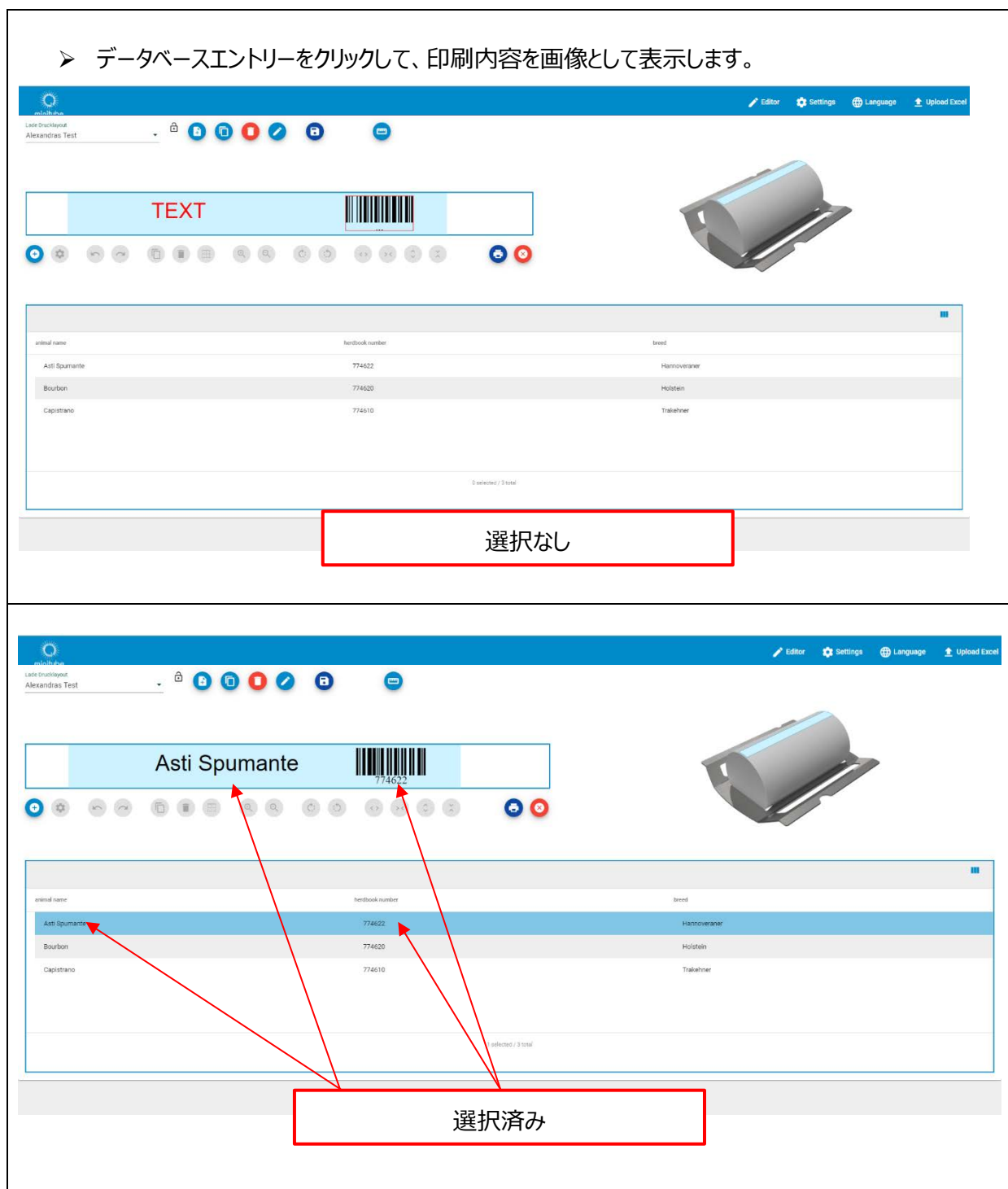
セルの内容が変換されて印刷されます。

- 破損したデータを復元できるエラー修正レベルを選択します。
 - 7% レベル低 L
 - 15 % レベル中 M
 - 25 % レベル四文位 Q
 - 30 % レベル高 H

11.3.2.4. 印刷内容の表示 – 単数印刷



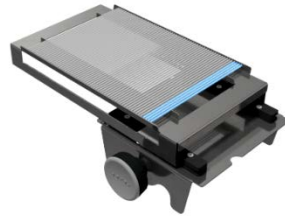
➤ データベースエントリーをクリックして、印刷内容を画像として表示します。










The screenshot shows the Minitüb software interface. At the top, there is a blue header with the Minitüb logo and user information: 'Last On: 01/01/2018', 'Alexandras Test'. Below the header is a toolbar with various icons. The main area displays a table with columns: 'animal name', 'herdbook number', and 'breed'. The table contains three rows: 'Asti Spumante' (herdbook number 774622, breed Hannoveraner), 'Bourbon' (herdbook number 774620, breed Holstein), and 'Capistrano' (herdbook number 774610, breed Traikheiner). Below the table, it says '0 selected / 3 total'. A red box highlights the text '選択なし' (No selection).

In the second screenshot, the 'Asti Spumante' entry is selected, highlighted in blue. The top bar now shows 'Asti Spumante' and a barcode with the number '774622'. Red arrows point from the 'Asti Spumante' text in the top bar to the corresponding row in the table. A red box highlights the text '選択済み' (Selected).

11.3.2.5.印刷内容の表示 – 複数印刷










- データベースエントリーをクリックして、印刷内容を画像として表示します。

TEXT		16.07.2019	# 1	TEXT	
TEXT		16.07.2019	# 2	TEXT	
TEXT		16.07.2019	# 3	TEXT	
TEXT		16.07.2019	# 4	TEXT	

選択なし

- 印刷ごとに印刷できるデータベースエントリーは 1 つだけであることに注意してください。

Asti Spumante		16.07.2019	# 1	Hannoveraner	
Asti Spumante		16.07.2019	# 2	Hannoveraner	
Asti Spumante		16.07.2019	# 3	Hannoveraner	
Asti Spumante		16.07.2019	# 4	Hannoveraner	

external name	Handbook number	brand
Asti Spumante	774622	Hannoveraner
Bourbon	774620	Holstein
Capriano	774610	Tralshner

3 selected / 3 total

選択済み

11.4. エディターの終了

Leave site?

Changes you made may not be saved.

Leave

Cancel

- エディターを終了すると、左の画面が表示される場合があります。
- 変更を確認し、必要に応じて保存します。

12. 印刷

マルチコーダーは手動で操作する印刷システムです。印刷情報がソフトウェアからプリンターに転送されると、印刷プロセスが機械的に開始されます。印刷を実行するには、適切なキャリアシステムとキャリアに装着された製品を、ガイド上で手で動かして印刷します。ハンドルを親指で押す、またはハンドルを握りながらキャリッジを前方から後方へ動かし、再び戻します。

プリンターに多少の傾斜がつけられているため、キャリッジは自動的に後方から前方に戻ります。キャリッジを後方の奥まで正しく移動させるために、適切な力でキャリッジを押し、正しく印刷が行われるようにします。



キャリッジを後方から前方に戻すとき、キャリッジを停止させたり反対方向に動かしたりしないでください。正しく印刷が行われない可能性があります。

12.1. レイアウトの転送



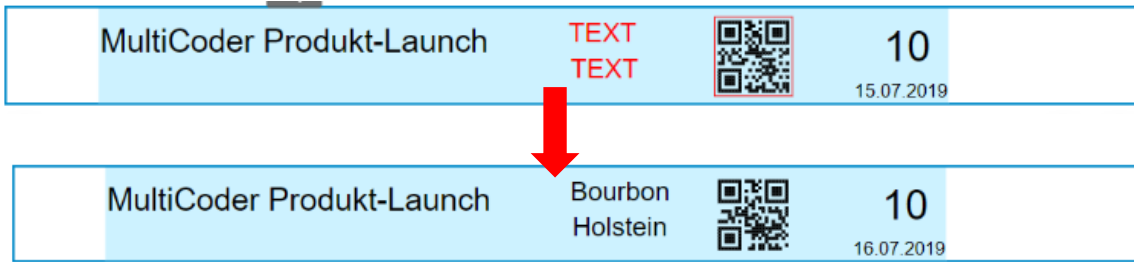
The screenshot shows the software interface for the MultiCoder Produkt-Launch. At the top, there is a blue header bar with navigation icons and a title bar. Below the header, there is a control panel with a QR code, the text 'Bourbon Holstein', and the number '10' with the date '18.07.2019'. To the right of the control panel is an image of the printer. Below the control panel is a data table with the following columns: animal name, herdbook number, and breed.

animal name	herdbook number	breed
Asti Spumante	774622	Hannoversaner
Eturbon	774628	Holstein
Capibrono	774610	Trakehner

A red arrow points to the 'Eturbon' row in the table. At the bottom of the table, it says '1 selected / 3 total'.

➤ データベースを参照して印刷を行う場合は、データベース上の対応する行を選択してください。

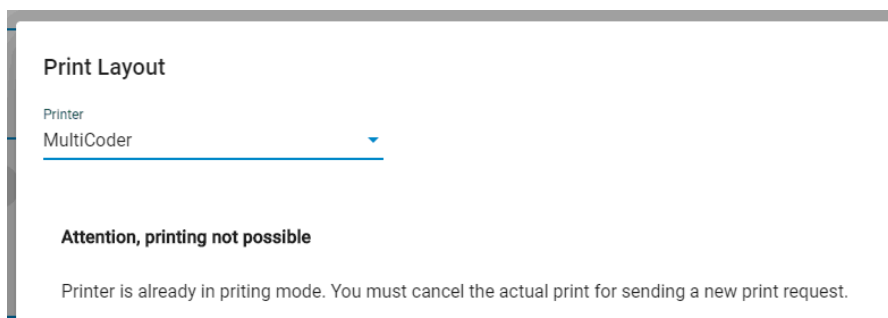
- 印刷レイアウト上にデータが表示されます。



- 「印刷」を選択します。



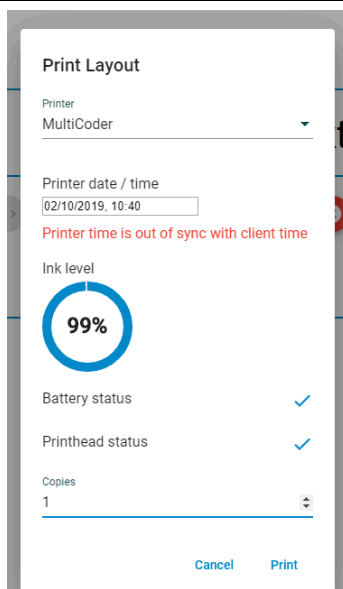
- まだ実行されていない、または不完全に実行された印刷ジョブがすでに送られている場合、次のエラーメッセージが表示されることがあります。



- 「キャンセル印刷ジョブ」で前の印刷ジョブを削除します。



- 印刷プロセスを再開します。



- プリンターを選択します。
- プリンターで設定された時刻がシステム（PCなど）と異なる場合、左のエラーメッセージが表示されます。「Date / Time...」フィールドで変更します。
- 印刷回数を指定します。
- 「印刷（Print）」で印刷を実行します。



複数印刷については、以下の式を参照してください:

$$\frac{\text{印刷する製品の数}}{\text{印刷ジョブごとに印刷される製品の数}} = \text{「印刷数」}$$

12.2. 手動で印刷を開始する

- 印刷する製品を適切なキャリアに挿入し、8.「マルチコーダーの準備」に従ってプリンターが準備されていることを確認します。
- 印刷を開始するには、ハンドルを親指で押す、または、ハンドルを握りながらキャリッジを前方から後方へ動かし、再び戻します。
- プリンターに多少の傾斜がつけられているため、キャリッジは自動的に後方から前方へ戻ります。



キャリッジを後方から前方に戻すとき、キャリッジを停止させたり反対方向に動かしたりしないでください。正しく印刷が行われない可能性があります。

- 選択・転送されたデータベースエントリーのみが印刷されることに注意してください。
- タイムスタンプは現在挿入されています。
- カウンターは、「Counter」項目のプロパティに従ってカウントアップします。



複数印刷を実行する場合、新しい印刷を行う前に、ハンドルを回してキャリアを動かして印刷位置に次の製品を送る必要があることに注意してください。



カウンターは、実行された印刷に従ってカウントアップすることに注意してください。空で印刷を行うと、番号付けが正しく行われません。

12.3. 長期間使用しない場合について

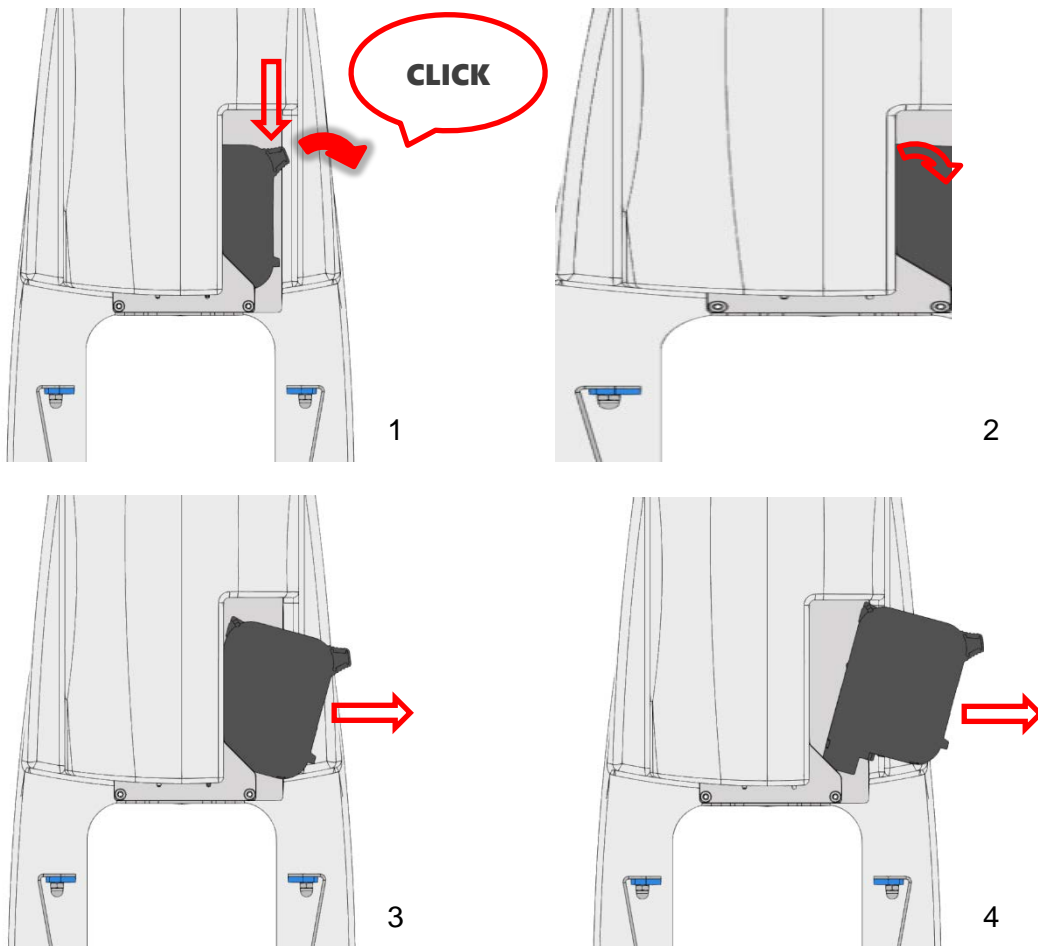
印刷と印刷の間に時間が空く場合は、プリンターのカートリッジが乾燥しないようにノズルカバーを閉じてください。必要に応じて、15.「トラブルシューティング」で説明されている手順に従って、乾燥したノズルをクリーニングします。頻繁にすすぎやふき取りを行うと、プリントヘッドにダメージをもたらす、インクカートリッジの交換時期が早まる可能性があります。

13. メンテナンス

13.1. インクカートリッジの取外し / 交換

マルチコーダーを長期間使用しない場合は、プリンターからインクカートリッジを取り外して、元のカートクリップに挿入して保管してください。

インクカートリッジを取り外すには、最初にプリンターの電源をオフにします。ノズルカバーを後方に戻して開いた状態にし、フロントカバーを上を持ち上げて取り外します。右手の親指をインクカートリッジの上部にある突起上に置き、上から軽く押してカートリッジをコンパートメントから引き出します。カートリッジは以下に示すように、傾斜または回転します。



インクカートリッジを再び使用する場合は、14.1.の説明に従ってノズルプレートのクリーニングを行ってください。8.2.の手順を逆の順序で実行し、カートリッジを元のカートクリップに挿入します。取り外したカートリッジを廃棄する場合は、安全データシートを確認の上、お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください。

インクカートリッジを挿入するには、8.2.の説明に従ってください。カートリッジを挿入しない場合は、フロントカバーを取り付けてください。カートリッジが挿入されていない状態では、ノズルカバーはどの位置（開閉）でもかまいません。

14. クリーニング

14.1. インクカートリッジのクリーニング

インクカートリッジのノズルプレートのクリーニングは、次の場合に必要です：

- カートリッジを取り外してカードクリップを装着するとき。
- 印刷の品質が低下したとき（印刷領域の欠落、印刷のかすれ等）。

上記の状態に応じて、カートリッジをプリントヘッドに挿入した状態、またはカートリッジを取り外した状態で、ノズルプレートをクリーニングすることができます。水分を少し含ませた吸収性のある糸くずの出ない布等を用意します。ノズルプレートの左端または右端に布を静かにあてます。軽い力を加えながら反対端までゆっくりと引きます。移動方向は下記に示されている通りです。



回転させながら拭き取ることは避けてください。常に一方の端に布を置き、ノズルプレートの反対端まで軽い力でゆっくりと引いて拭いてください。

14.2. プリンターのクリーニング

印刷する製品やキャリアを装着せずに印刷を実行すると、インクによってプリンターが汚れる可能性があります。アルコールで湿らせた吸湿性のある、糸くずの出ない布などで汚れた表面をクリーニングしてください。インクを簡単に除去し、機械的なクリーニングを最小限に抑えるために、十分なアルコール濃度のある製品を使用してクリーニングしてください。アルコール濃度が約 90%あれば十分に拭き取ることができます。

15.トラブルシューティング

インクカートリッジの問題やソフトウェアの誤作動などによる印刷イメージの問題と、機械的または電氣的性質の問題（ここではデバイスエラーと呼びます）は区別されます。以下の対応する章を参照してください。

15.1.印刷の品質問題

インクカートリッジの使用期間が長くなるほど、ノズルを開いている時間や、カートリッジの使用と保管の繰り返しなどによるノズル内のインクの乾燥により、印刷品質が低下する可能性が高くなります。印刷品質が低下し、印字が判読できなくなった場合は、次の手順に従って印刷を削除し再実行する必要があります。

ノズルプレートのクリーニング方法については、14.1.を参照してください。次の手順では、まずプリンターの電源を入れ、クリーニングするインクカートリッジをプリントヘッドに挿入します。乾いた布と、水分を少し含ませた吸収性のある糸くずの出ない布等を用意します。

15.1.1. ノズルをインクでフラッシュする

マルチコーダーのフロントカバーを取り外します。乾いた布をノズルプレートの下に持ちます。この時、布とノズルプレートが触れないように、少し隙間を空けてください。次に、オン/オフキーとインクドロップの記号がついたキーを2つ同時に押します。キーを押している間ビープ音が聞こえ、同時にノズルからインクが噴射されます。下に置いている布の上に、インクが2列になって流れ出たのが見られます。

15.1.2. ノズルプレートを拭く

次に、14.1.の手順に従って、水分を含ませた布でノズルプレートから余分なインクを拭き取ります。

最後に、フロントカバーを再度取り付けて、印刷を続行します。もしこのクリーニングで印刷品質の低下が改善されない場合は、再度この手順を繰り返し、必要に応じて上記の2つのキーを長く押してノズルをフラッシュする時間を延ばします。インクが下に噴出しますので、必ずノズルプレートの下に布を置くようにしてください。

上記のクリーニング手順を繰り返し行っても印刷品質が改善しない場合は、新しいインクカートリッジへの交換が必要です。プリンターの使い方によっては、インクカートリッジの充填レベルに関係なく劣化が発生する場合があります。

15.2. 印刷のずれ問題

エディター上でのレイアウトと、実際の印刷イメージにわずかな違いがある場合があることに注意してください。フォントの種類とサイズの組み合わせ、および項目の拡大縮小などによって異なってくる場合があります。違いが気になる場合は、修正したい項目をエディターで段階的に動かしてから印刷することで、正しい位置を確定することができます。

利用可能なすべての製品キャリアは、それぞれの製品の印刷可能領域を表すレイアウトテンプレートによってソフトウェアで表示されます。これらは印刷する項目の配置の方向付けに使用され、読み取り専用であるマスターテンプレートをコピーして保存した後、キャリア上の実際の製品に対して適した位置を指定することができます。

印刷項目の印刷位置と、印刷領域のレイアウトの間にずれがある場合は、対応する項目がマークされた印刷領域と一致するまでレイアウトテンプレートを調整してください。レイアウトテンプレートの変更は、それを含む他のすべてのテンプレートに影響することに注意してください。現在のテンプレートの元のレイアウトテンプレートのみを変更する場合は、レイアウトテンプレートのコピーを作成してリンクさせてください。

16. デバイスエラー

下記の表では、一般的に印刷の送信または実行に影響を与えるか、完全に妨害するエラーについて説明しています。エラーイメージやフロントパネルのステータス LED で原因がわからない場合は、次の手順で確認します。まずプリントヘッドのコントロールパネルが完全に見えるようになるまでフロントカバーを上スライドさせるか、完全に取り外します。4つのLEDを確認し、各LEDの色または状態を下の表のリストと比較します。

プリンターの概要	LED	色	意味 / 原因	トラブルシューティング
	ネットワーク			
	1	緑	接続	-
		黄	ネットワーク作動	-
		赤	ネットワーク障害	ネットワーク接続を確認する
		オフ	未接続	ネットワークの(再)接続
	インク			
	2	緑	インク OK	-
		黄	インクレベル < 5 %	新しいインクカートリッジを用意する
		赤	インクが空	新しいインクカートリッジを挿入する
		オフ	カートリッジなし	インクカートリッジを挿入する
	センサー			
	3	緑	印刷 アクティブ*	-
		黄	データなしで光導電体が作動している*	-
		赤	インクリメンタル・エンコーダー信号なし*	説明を参照*
		点滅	インクリメンタル・エンコーダーが速い*	キャリッジをゆっくり動かす
		オフ	インクリメンタル・エンコーダー信号 OK*	-
	ステータス (プリンターステータス LED に対応)			
	4	緑	OK	-
		点滅	スタンバイ	-
		黄	印刷停止	-
		赤	エラー/カートリッジが認識されない	インクカートリッジを挿入する

*これらのステータスは、キャリッジを動かしているときに確認できます。印刷が有効になっている場合（プリンターステータス LED が緑）、動作サイクルを実行する前にインクが吸収されることを確認してください。インクリメンタル・エンコーダーが正しく機能している場合は、キャリッジが停止しているときに LED3 が赤く点灯し、動かしているときに消灯します。動作サイクルが完了しても LED3 が継続して赤く点灯している場合は（印刷がアクティブの場合は LED4 が緑）、Minitube の技術者にご連絡ください。

17. 廃棄

プリンターの主電源をオフにし、電源プラグを抜いてから、お住まいの地域の自治体の廃棄方法に従ってください。

Minitüb GmbH
by Minitube International AG
Hauptstrasse 41
84184 Tiefenbach, Germany
minitube@minitube.de
www.minitube.com



EU-Konformitätserklärung

Declaration of Conformity / Declaración de Conformidad / Déclaration de conformité / Декларация о соответствии

Im Sinne der EU-Richtlinien

EC Directives / Directiva del Consejo CE / Directive du Conseil CE / Директива ЕС

EMV 2014/30/EU vom 26.02.2014 (ABI. L 96 vom 29.03.2014)

Electromagnetic compatibility EMC 2014/30/EU, 26 February 2014
Compatibilidad electromagnética CEM 2014/30/UE, 26 de febrero de 2014
Compatibilité électromagnétique CEM 2014/30/UE, 26 février 2014
Электромагнитная совместимость 2014/30/EU, 26 февраля 2014 г.

Hiermit erklären wir, dass das nachstehend beschriebene Gerät

Hereby we declare that the following described device / Por la presente declaramos que, el producto descrito a continuación / Nous confirmons par la présente que le dispositif décrit ci-après / Настоящим подтверждаем, что прибор, описанный далее

Hersteller /Manufacturer /Fabricante /Fabricant /Производитель: Minitüb GmbH

Bezeichnung /Name /Denominación /Nom /Наименование: MultiCoder

Typ /Model /Modelo /Modèle /Тип:

Drucker für Laborutensilien /

Printer for lab items / Impresora de consumibles de laboratorio / L'imprimante pour utensiles de laboratoire / Принтер для лабораторных принадлежностей

Ref./ Реф: 13145/0000

in der gelieferten Ausführung den Bestimmungen der oben genannten Richtlinien entspricht.

in the delivered version complies with the above mentioned directives /
el modelo suministrado cumple con los reglamentos establecidos en las normas arriba mencionadas /
correspond en version livrée aux directives nommées ci-dessus /
данной модели соответствует положениям вышеназванных директив

Diese EU-Konformitätserklärung verliert ihre Gültigkeit, wenn das Gerät ohne unsere Zustimmung umgebaut oder verändert wird.

The validity of this EC declaration of conformity expires, if the device is altered or modified without our authorisation. / Esta declaración de conformidad según CE pierde su validez, si el dispositivo es abierto o modificado sin nuestro consentimiento / Ce certificat de conformité n'est plus valable si l'appareil a été transformé ou modifié sans notre autorisation. / данный ЕС сертификат соответствия теряет силу в том случае, если без нашего согласия в приборе были произведены какие-либо изменения.

Tiefenbach, 2019-09-24

Ort, Druckdatum

Place, print date/Ciudad, Fecha de impresión/
Place, date d'impression/Место, дата распечатки

Unterschrift

Signature/Firma/Signatura/подпись

Geschäftsführer

CEO

Director / Directeur Général

Руководитель фирмы

Angaben zum Unterzeichner / Information about the signer / Identificación del responsable / Information sur le signataire/Подпись

1. Auflage/Edition/Edición/Издание 2019

© 2019 Minitüb GmbH, Tiefenbach

All rights reserved, including the translation.

Reprint, even in extracts only with a prior written permission. No part of this manual may be reproduced or transmitted in any form or by any means electronic, mechanical, photocopying, without the prior written permission of Minitube GmbH.

All brand product names are trademarks or registered trademarks of the respective holder.

Errors and technical alterations excepted.

Use product only in perfect condition and in compliance with the manual.

Keep safe for future consulting (according to EN ISO 12100).

Translated from German.

Minitüb GmbH
Hauptstrasse 41
84184 Tiefenbach
Germany

Phone: +49 8709 9229 0
Fax: +49 8709 9229 39
email: mitube@mitube.de
Internet www.mitube.com

CEO: Dr. Christian Simmet
Register Court Landshut: HRB 4129
VAT-Id.No.: DE 182191255